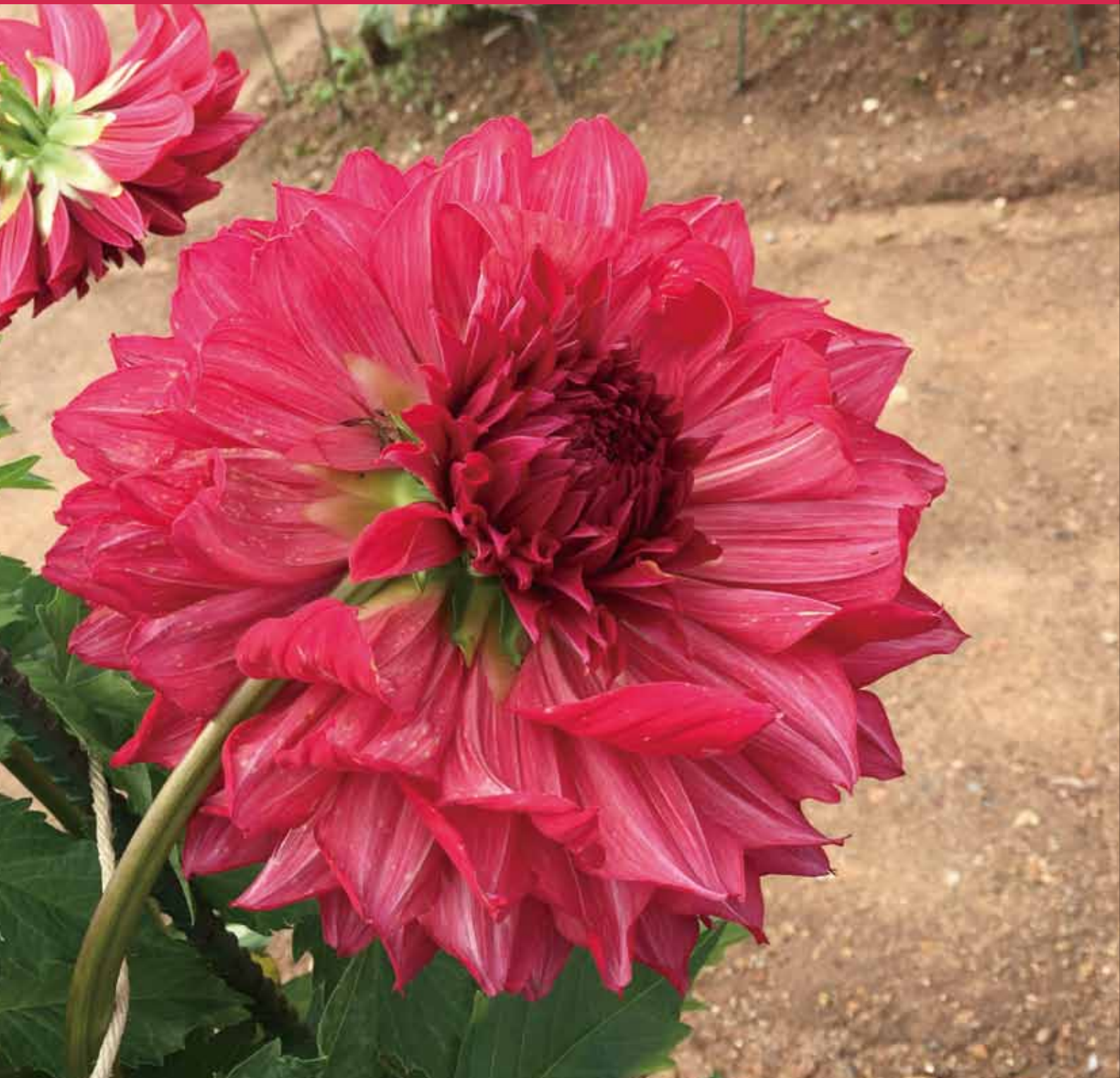


地域医療支援病院  
地域周産期母子医療センター  
広島県指定がん診療連携拠点病院  
専門医療施設(がん/成育/骨・運動器)  
エイズ治療中核拠点病院  
第二次救急医療指定病院  
臨床研修指定病院

# FMC NEWS

FUKUYAMA MEDICAL CENTER

福山医療センターだより



2019 September  
Vol.12 No.9



### 特別講師

大阪大学医学系研究科  
臨床神経医学教授

平田 雅之 先生



### 講師

大阪大学医学系研究科  
耳鼻咽喉科・頭頸部外科教授

猪原 秀典 先生



### 講師

福山医療センター  
耳鼻咽喉科・頭頸部外科部長

中谷 宏章 先生

今回は、高齢者だけでなく広くみられる「認知症」をテーマにとりあげました。外部講師のお2人は福山市出身。広島大学附属福山高等学校の同級生で大阪大学医学部に進学され、現在ともに大阪大学医学部教授でいらっしやいます。

認知症は記憶力や時間、場所などを認知する機能が低下し、日常生活に支障をきたす状態です。認知症には様々な病態が関連し、なかでも最大の原因は「難聴」とされ、これは補聴器をすることで改善します。また嚥下（ものを飲み込む）機能の障害にも関与します。さらに最近の研究でAI（人工知能）を使って認知機能や脳機能を再建する技術が開発されています。これら「難聴」「嚥下障害」「AI（人工知能）」について、3人の講師から分かりやすく解説していただきます。

是非この機会に「認知症」を理解し、その予防や治療について一緒に学びませんか？

## PROGRAM

13:30～ 受付

■医療機器コーナー：医療機器の展示

総合司会：佐伯 美香（元FM福山パーソナリティ）

14:00 開会挨拶：稲垣 優 福山医療センター 院長

14:05 講演①：猪原 秀典 大阪大学医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科教授  
●難聴と認知症

14:35 講演②：中谷 宏章 福山医療センター 耳鼻咽喉科・頭頸部外科部長  
●認知症と嚥下機能

15:05 ■ちょっとひと休み（医療機器コーナーでもどうぞ）

15:15 講演③：平田 雅之 大阪大学医学系研究科臨床神経医学教授  
●AI（人工知能）で脳機能を支える

15:50 ■質問コーナー

16:00 閉会の辞：檜谷 義美 社会医療法人 沼南会会長

■共催 独立行政法人国立病院機構福山医療センター 大阪大学三師会広島県支部（大阪大学医学部学友会広島県支部）

■後援 広島県、福山市、福山・府中地域保健対策協議会、福山市医師会、深安地区医師会、松永沼隈地区医師会、府中地区医師会

# 市民文化講演会 '19

## 認知症を学ぼう

# 10/20日

受付/13:30～（大研修室前）

講演/14:00～16:00

## 福山医療センター 4階大研修室

福山市沖野上町4丁目14-17

TEL 084-922-0001

入場無料  
定員200名  
事前申込み・当日参加  
いずれも可

●問い合わせ先（事務局）

〒720-8520 広島県福山市沖野上町4丁目14-17

TEL(084)922-0001(代) FAX(084)931-3969

福山医療センター 市民文化講演会事務局 担当：作花

事前申し込みを希望される方は、ハガキまたはFAXにて「文化講演会参加希望」とご記載いただき、併せて郵便番号・住所・氏名（複数参加の場合は代表者氏名・人数・参加者氏名）をご記載のうえ、2019年9月27日までに上記事務局までお送りください。



独立行政法人 国立病院機構

## 福山医療センター

National Hospital Organization FUKUYAMA MEDICAL CENTER

〒720-8520 広島県福山市沖野上町4丁目14-17

Tel(084)922-0001(代) FAX(084)931-3969

<http://www.fukuyama-hosp.go.jp/>





## 医療通訳ボランティアを対象とした シミュレーション研修のご報告



国際支援部  
堀井 城一郎

福山市内に暮らしている外国人は現在約9800人で、毎年増加傾向にあることから当院は外国人患者受け入れ体制の整備をすすめております。

2018年より広島県内において、外国人住民等が安心して医療・保険サービスを受けられるとともに、県内の医療機関・保健機関が円滑に診療・検診のできる体制を整備することを目的として、公益法人ひろしま国際センター(HIC)が医療通訳ボランティアを派遣する事業を行っています。2019年9月より福山市も医療通訳ボランティア派遣区域となる予定であり、当院においても医療通訳ボランティアの導入を検討しています。

このたびHICの医療通訳ボランティアへの登録予定者を対象としたシミュレーション研修を当院において8月1日、8月8日の二日間行いましたのでご報告いたします。

参加者は様々な言語の通訳者であり、8月1日が英語4名、中国語2名、ベトナム語2名、ポルトガル語2名の計10名、8月8日は英語4人、中国語4人、ポルトガル語2名の計10名が参加しました。

院内でのプリーフィングの後、模擬患者と医療通訳にわかれて、実際の患者さんの受診を想定したシミュレーションを行いました。まずは総合受付での初診受付、内科受付での受付(写真①)を行いました。ここでは多くの医療通訳者が

会話での通訳には問題がなくとも、日本語で書かれた問診票の解説には難渋することが判明しました。続いて模擬診察を行いました(写真②)。その後看護師からの検査説明(写真③)を受け、採血、CT検査と実際の検査回りを行いました。そして医師からの検査結果および病状説明、薬の受け取り、会計までを終えてシミュレーション終了となりました。

今回のシミュレーションを体験してみて、実際に通訳者を伴って病院を受診することで、外国人患者さんが得ることができる安心感は非常に大きなものがあると感じました。模擬診察や医学的な結果説明の部分でも実用的であると感じる部分が多くありました(注:当院では病状説明に関わる部分においては、外国人患者様、医療者、また通訳者それぞれの安全のため、当面は電話医療通訳を併用することを推奨しています)。

医療通訳ボランティア事業の今後に大きな期待をしています。

今回の研修について、2019年8月2日の中国新聞に掲載されました(資料①)。



写真1



写真2



写真3





## 第5回福山医療センター・ラジャビチ病院 友好記念講演会報告



●臨床研究部長  
梶川 隆

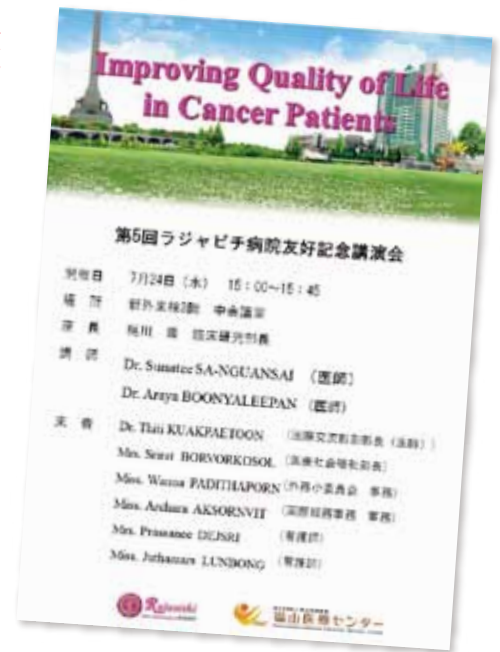
7月25日、第5回目タイ王立ラジャビチ病院との交流会を行いました。タイ王立ラジャビチ病院は首都バンコクにあり1200床を有するタイのトップクラスの総合病院です。毎年2月に、呉医療センターと当院はラジャビチ病院国際医療学会に招聘されており、その返礼として呉医療センターは呉国際医療学会(K-INT)に、当院はその前日、両病院友好記念講演会にラジャビチ病院医療チームを招聘し交流を深めてまいりました。

昨年は、西日本豪雨により中止の止む無きに至りましたが、今回は晴天に恵まれとり行うことができました。

ラジャビチ病院の病理部長であるThiti先生を団長とする一行8名は、タイ国際空港よりの深夜便で福岡空港に到着し、その足で疲れも見せず福山駅に到着されました。タイの皆様はタクシーで来院されましたが、タクシーから降車する際、当日講師のAraya先生がドアで指を負傷するハプニングがありました。すぐに国際支援部の堀井部長の案内のもと当院の徳永外科医長が診察を行いました。冷罨法のみで対応することができました。奇しくも国際支援部が活躍し、現在の国際化に向け邁進している当院を象徴する場面でした。

来院後は当院稲垣院長より招聘状の授与とラジャビチ病院からはタイの誇るセラミックメーカーRoyal Porcelain社の立派なティーカップが贈られました。(写真1～2)昼食会の後、院内を3班に分かれてご案内いたしました。

院内見学は手術室、病棟、放射線治療室、臨床検査科、地域医療連携室、外来、外来化学療法室など訪室しましたが、データが一括管理できる電子カルテシステムに興味を持たれていました。(写真3～7)



記念講演会ポスター



写真1 Thiti団長より稲垣院長に記念品の贈呈



写真2 Royal Porcelainのティーカップ



写真3 3病棟



写真4 臨床検査科



写真5 放射線治療科



写真6 地域医療連携室



写真7 外来



## 第5回福山医療センター・ラジャピチ病院友好記念講演会報告

小一時間院内をご案内したのち、ラジャピチ病院より、お二人の先生にラジャピチ病院のがん診療についての講演がありました。(写真8～11)



写真8 講師のDr. Sunatee



写真9 講師のDr. Araya



写真10 講演会

がん診療部、肺がん部門のSunatee先生からは抗がん剤治療に関する講演をしていただきました。従来抗がん剤治療での生存期間が、がん治療の指標でしたが、現在は単純に生存期間の延長を論じるのではなく、生活の質(QOL)を表す効用値で重み付けした質調整生存年Quality Adjusted Life Expectancy (QALE)が注目されており、今回は、非小細胞肺がんでは従来の抗がん剤と、最近新薬が続々開発されているEGFR TKI分子標的療法でのQALEの比較検討についてご講演されました。結果は分子標的療法が1.2年ほど優れており、また進行度では3b以降の進行がんと3a以前のがんでは3.5年ほどの差があり早期発見のシステムが必要である旨の演題でした。

会場からは使用できる抗がん剤、分子標的療法の質問がありましたが薬価の問題もあり限られた種類しか使用できない実情も報告されました。

一方核医学診療部のAraya部長は乳がん診療におけるポジトロン(陽電子)断層撮影診断についてのご講演でした。PET/CTの空間分解能は



写真11 講演会後の記念撮影

4-6mmですが乳がん診療に特化したポジトロン乳房撮影PEMでは空間分解能は2-3mmでより優れておりMRIとの比較でも感度特異度は遜色ない成績でした。

さらにこれを地域医療連携の一環として地方病院よりネットで予約、診断結果は紹介医にQRコードを配信してラジャピチ病院のサーバーより読み出すシステムを確立していました。

日本でも徐々に普及しているQRコードとインターネット予約システムですが、タイでは大病院が首都バンコクに集中しており地域の医療格差の是正には有力なツールであるとのことでした。

フロアからは特異度の質問が出ていましたがラジャピチ病院ではPEMで陰性であるとその後のフォローがないので今後の課題であるとのことお答えでした。

講演会が終わり一行は一足先に鞆の浦に移動し、対潮楼、常夜燈にご案内しました。朝鮮通信使三役の迎賓館としても利用され1690年頃に創建された対潮楼からは仙酔島、弁天島が一望され一同その景色にしばし見とれていました。(写真12・13)



写真12 鞆の浦 福禅寺 対潮楼①



写真13 鞆の浦 福禅寺 対潮楼②

その後、石畳の街中を歩きますが昔ながらの日本家屋や花壇の花にも目を止められ、私共も含め、一行には古き日本発見の旅でした。

常夜燈では旅の青年に声をかけ一同の集合写真をお願いしました。にこやかに応諾され、お礼を述べると実は、流暢な日本語を話す韓国よりのバックパッカーで日本を満喫されている由でした。(写真14・15)

その後当日の宿、鵬風亭にチェックインし時刻より後続の病院幹部、本年2月ラジャピチ病院を訪問したメンバーも合流し懇親会を行いました。



写真14 鞆の浦 街並みでの一枚



写真15 鞆の浦 常夜燈



# The 30th Annual Academic Meeting of Rajavithi Hospital 友好記念講演会

当院の出し物は今回の団長であった国際支援部堀井部長をはじめとする9名によるユニホームもそろえたソーラン節でした。一回しか合同練習ができなかったとは思えないリズムにあった躍動感あふれる豪快な踊りを披露しました。

やんやの喝采の後、今回はタイチームも民族舞踊を旅館の浴衣姿で披露されました。ゆったりとした優雅なリズムで王朝文化を忍ばせる風情のある踊りでした。本来ならタイの民族衣装でしたかったのですがとおっしゃりながら息の合った踊りを披露されていました。最後は参加者全員での「昴」日本語バージョンの合唱となりました。聞けばタイでは日本のアニメが好評で日本語主題歌には皆さん幼児のころから親しんでいるとの由、会場の片隅でドラえもんやアンパンマンの主題歌を歌われる方もおられました。

夜も更け散会となりましたが、交流をさらに深める意義深い会となりました。(写真16～18)

稿を終えるにあたりこの度のラジャピチ病院医療チーム訪問に際しまして尽力していただいた事務部、看護部、臨床検査科、放射線科、国際支援部、臨床研究部の方々に感謝いたします。



写真16 納の浦温泉の旅館 ホテル鷗風亭にて 2019年度タイ学会参加メンバーのソーラン節



写真17



写真18

## 第5回福山医療センター・ラジャピチ病院友好記念講演会レセプション報告



臨床工学技士

小川 昌之



写真1

ラジャピチ病院スタッフの来福に合わせて、納の浦ホテル鷗風亭にて行われたレセプションに訪タイメンバーの一員として参加させていただきましたので報告させていただきます。

ラジャピチ病院からはThiti先生をはじめとした計8名、当院からは稲垣院長、梶川臨床研究部長、大塚胃腸・内視鏡医長、斎藤感染症内科医長、岡本看護部長、堀井国際支援部長を団長とした訪タイメンバー(堀井先生、知光先生、落合看護師、牧薬剤師、足立放射線技師、古川検査技師、原田作業療法士、堺本庶務係、小川臨床工学

技士)を加えた計14名が参加しました。

ガラス窓いっぱい広がるオーシャンビューの中、梶川臨床研究部長の司会進行のもと、稲垣院長の挨拶に続き、Thiti先生の乾杯発声により宴ははじまりました(写真1～3)。鷗風亭の会席料理をいただきながら、各々で会話をしみながら親睦を深め、楽しい時間を過ごすことができました。

臨床研究部より、レセプションを盛り上げるため訪タイメンバーで出し物をして欲しいと相談を受け、メンバーで相談した結果、ソーラ



写真2



写真3

ン節を披露することになりました。平成生まれの方々は小中学校でソーラン節を踊ったことがあるようです(堀井先生と僕は…お察し下さい)。牧薬剤師が参考となる動画をYouTubeより探し、皆が簡単にできるであろうと小学校高学年用のソーラン節を選択し、各自練習するこ



## 第5回福山医療センター・ラジャビチ病院友好記念講演会報告

ととなりました。しかし、レセプション1週間前に全体練習をしたところ、誰一人としてまともに踊ることができませんでした（練習不足は否めませんが…）。このままでは不格好な姿を披露する羽目になりそうでしたが、堀井先生の鶴の一声によりほんの少しだけ踊りのレベルを落とし、幼稚園年長用に変更となりました。年少用になかっただけプライドを保つことができたと自負しています。いざ本番では準備した法被に着替え、サプライズでThiti先生を加え、堀井先生からのソーラン節についての英語の説明ののち、踊りを披露しました。大盛況のうち、ソーラン節は終了となりました。当日の

動画は訪タイメンバーに声をかけていただくと見ることで見えます。一生懸命な姿が画面越しにも伝わり、なかなか面白い動画になっています（写真4）。

続いて、ラジャビチ病院スタッフによる民族舞踊を披露していただき会は盛大な盛り上がりを見せました（写真5）。また、Thiti先生 がカラオケ好きということを訪タイ時にリサーチだったので、カラオケを準備し、Thiti先生にビートルズを歌っていただいた後、ラジャビチ病院、医療センタースタッフ全員で谷村新司の『昴』を歌いました（写真6～7）。歌詞カードを堺本さんに作っていただいていたので全員で

楽しく歌うことができました。『昴』はタイでも人気があり、今後、タイに行かれる方は押さえておいて間違いありません。

その後、記念品（福山名産手拭いとくわいチップス）を贈呈し、お返しに象柄のポーチと象のキーホルダーをいただき、記念写真を撮影し、来年訪タイメンバー団長となる斎藤先生による一本締めにより宴はお開きとなりました。

今後もこのような交流を末永く続け、日タイ友好の一助となることができればと祈念すると共に、ラジャビチ病院スタッフの来福に関して、多大なご協力を頂いた各部署の皆様に対し、厚く御礼申し上げます。



写真4



写真6



写真5



写真7



国際支援部  
堀井 城一郎

現在、FMCでは週2回、外国人講師による英会話教室を開催しています（写真①）。



写真1

授業では、学校では習わないようなネイティブ・スピーカーならではの表現や、実際の生活や旅行で役に立ちそうな一言など、参加者だけが知っているにはもったいないフレーズがたくさん登場します。

そんなちょっとしたフレーズを、「FMC English Lesson」として院内の皆様にご紹介させていただきたいと思います。

初回の今回は食べものに関わる表現をご紹介します。

**All you can eat.**

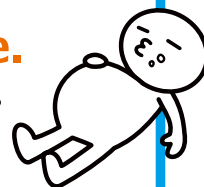
- なんでも食べていいよ。
- 食べ放題。

**I eat like a horse.**

- 私は馬のように食べます。
- 大食いです。

**I eat like a sparrow.**

- 私はすずめのように食べます。
- 小食です。



食べ放題、てなんていうの？という会話から先生に教えてもらったフレーズです。

これからも英会話メンバーからちょこちょこ発信していきますので、どうぞよろしくお願いします。

## 台湾の病院見聞記⑩

### 台湾の精神科病院 三軍總醫院北投分院(その1) Tri-Service General Hospital Beitou Branch (付録:北朝鮮の病院 appendix: Hospitals in North Korea)

台湾で「昔の日本陸軍の病院跡がある」と教わった。さっそく視に行った。その医蹟は中華民国国軍が運営する精神科病院の敷地内にあった。旧日本陸軍病院については前回の「世界の病院から」で案内した。今回と次回では台湾の精神科病院での見聞を紹介したい。精神科病院の紹介は今回が初めてになる。

#### ■三軍總醫院北投分院の歴史

話を太平洋戦争後の中国大陆から始めたい。日本軍が降伏した後の大陸では蒋介石の国民党軍と毛沢東が率いる中国共産党人民解放軍とが戦い出した。1949年2月、戦局の要請から国民党軍は江蘇山縣に「第108醫院」を開設する。当時の浙江省周辺では一番優良な病院であったようだ。国共内戦で勝利した毛沢東は1949年10月に中華人民共和国の建国を宣言する。蒋介石は1949年12月に台湾への撤退を決断する。軍隊や国家・個人の財産を台湾に輸送し、台北市を中華民国の臨時首都にした。人口600万人の台湾島に150万人の大陸人が流入した。「第108醫院」の医療スタッフも大陸から台湾の基隆(キールン)へ移動した。ここ以降は台湾島での話である。「第108醫院」では病院名の改称がその後続々と発生した。病院の世界史において、この病院ほどの再三再四に渡る改称例は見られない。改称の変遷を列举してみる。その多さに驚く。1949年「第108醫院」⇒1950年「陸軍第15醫院」⇒同「陸軍第12醫院」⇒1952年「聯勤61醫院」⇒1960年「陸軍821醫院」(600床)⇒1975年「三軍精神病院」⇒1976年「陸軍第831醫院」⇒1986年「國軍818醫院」⇒1998年「國軍北投醫院」⇒2013年「三軍總醫院北投分院」と64年間に9回の改称を行っている。この病院の職員でも混乱しそうだ。

三軍總醫院北投分院は英語で“Tri-Service General Hospital Beitou Branch”と表記されていた。陸・空・海の軍隊はサービス(Tri-Service)との認識なのだ。北投(ペイトウ)はBeitouとのスペル。中国語の“B”は日本人には濁音ではなく“P”に聞こえる(例えばBeijingは「ペキン」に聞こえてしまう)。なお台湾では2018年に徴兵制が廃止され、現在は完全志願制のみになっている。

「三軍總醫院北投分院」を訪れると、敷地の中に「衛戍醫院北投分院」の建物が一棟だけ医蹟として保存されていた。日本敗退後、台湾にあった官民の病院は国民党政府に接収される。不確かであるが台北と台南の衛戍病院(本院と分院)は中華民国紅十字会が当面の運営を継承したようだ(脱線するが、1952年に赤十字国際会議は「中国」の赤十字組織として大陸の「中国紅十字会」を認定し、一国家一組織の原則から台湾の「中華民国紅十字会」を追放している)。北投分院は1946年に管轄が紅十字会から陸軍に代わる。1949年に国民党軍が台湾島に逃避してきてから精神病の将兵患者が増加し、1951年に精神科病棟が建てられた。1966年に「821醫院」が基隆から北投に移転してきて、北投の病院と統合したのだと推測される。そのあたりの経緯は不明であるが、本稿では戦前の「衛戍醫院北投分院」は現在の「三軍總醫院北投分院」に継承されているとの理解としたい。

#### ■日本の精神科病院のミニレクチャー

話は台湾から日本に逸れる。日本では、2006年に「精神病院」の用語の整理等のための関係法律の一部を改正する法律が施行され、行政上使用する用語として「精神科病院」は「精神科病院」に変更された(ただし医療法での「精神科病床」は、精神科病床への変更はされていない)。理由は、「精神科病院」という用語が差別的な含意を持って来たからであろう。このように用語を言い換えた事例は、医療・社会福祉分野では多い(例:らい病⇒ハンセン病、痴呆⇒認知症、肥満⇒メタボリック、老人⇒高齢者、盲人⇒視覚障害者、障害者⇒障がい者、パラメディカル⇒コメディカル、特殊学級⇒特別支援学級)。本稿では時代に係わらず「精神科病院」という表記を使用する。

ご存知であろうか。実は日本は世界に冠たる精神科病院大国である。精神科病院数および精神科病床数は日本が世界で一番多い。精神科単科の病院(=純粋な精神科病院)の数は病院総数8,412の内1,059を占めている(2017年10月1日現在。以下同じ)。その割合は12.6%で、病院8つの内1つが精神科病院である。精神科病院を訪問すると、3百床以上の大規模病院が大変多い。病院数が多い、かつ大規模病院が多いので精神科の総病床数は多くなる。精神科単科の精神科病院(1,059)に加え、病院の一部に精神科病棟を併設している病院がさらに600弱ある。精神科病床数331,700床は、病院の病床総数(1,554,879床)の21.3%を占め、療養病床数(325,228床)よりも多く、一般病床数(890,865床)の37.2%に相当している。約33万床という数字は、全世界の精神科病床185万床の約5分の1になる。すなわち世界の精神科病床の2割が日本にある。統計値からは「日本は、世界の中で突出して(入院中の)精神病患者が多い国である」との短絡的評価がなされてしまっている。

日本では精神科病院に対する改革・改善は遅々としてきた。日本は現在、国家存亡を掛けて「地域医療構想」と「地域包括ケア」の推進に取り組んでいる。しかしここでも精神科病院は対象外である。

#### ■三軍總醫院北投分院の施設

新北投駅を起点とする坂道をグングン登って行く。坂が漸くその急勾配を弛めようとする頃に病院の正門が見えてきた(写真1、2)。



写真1: 正門風景。「24時間 精神科 緊急医療」との看板が目立つ。精神科単科の病院だ。「大台北地区精神科緊急連絡中心(緊急連絡センター)」の文字も書かれてある。

金城大学 社会福祉学部  
社会福祉学科 教授  
福永 肇  
Hajime Fukunaga



写真2: 正門より病院内を臨む。軍隊病院であるので内心構えていたが、門には銃を肩に掛けた衛兵は立っていない。軍服を着た職員の見かけもなかった。正面の建物が行政大樓(=管理棟)、左上奥の白い建物がメインの病棟になる医療大樓。門の表札の文字は病院名ではなく、住所の「新民路60號」であるのが面白い。



写真3: 病院建物配置図。

敷地内にあった建物配置図(写真3)を見ながらこの病院の建物配置を案内したい。中央左下の紺色部分が正門。正門から道路(新民路)を挟んだ下側に第7、8、9病房(写真4)がある。正門の左側に「温泉治療区」があり、温泉療養が実施されている。左上にメインの病棟の「医療大樓」。正門の上側に事務棟の「行政大樓」と食堂(餐廳)、売店・カフェがあった。食堂とカフェの間に「體適能訓練中心(リハビリテーションセンター)」が配置される。正門入って右側上に「軍陣医療大樓及國軍自殺防治中心(軍専用病棟と軍自殺予防治療センター)」。配置図の右上は女性看護師宿舎(「護士宿舎」と「勤務區隊」の建物。そして、敷地中央やや右側上で変形T字型をした建物が前回紹介した「衛戍醫院北投分院」の医蹟であった。



写真4: 第7、8、9病房。扉が頑丈そう。外壁の茶色の小さい箱は「病房聯絡専用電話」。「健保住院病房」の意味は(軍人病棟ではなく)健康保険適用患者用病棟ということである。「健保」という用語を台湾ではよく見た。例えば「健保藥價」といった単語である。台湾の医療システムは1995年から国民皆医療保険になっている。

台湾の医療提供体制は、機能の高い順に「醫學中心(22病院)」、「區域病院(83病院)」、「地域醫院(398病院)」、「公立衛生所(448か所)、公立私立診所(20,488か所)、醫療群(552)」になっている(数字は2012年)。この中で三軍總醫院北投分院は區域醫院になる。日本の地域医療支援病院のようなポジションに当たるのだらう。



国民党独裁時代(1945年～1996年)には、大陸から移ってきた軍人は特権階級であり、医療・福祉や恩給などの福利厚生面は手厚かったそうだ。現在の「三軍總醫院」は本院と5分院、1診療所で構成されており、軍人の治療費は無料である。余談であるが、日本の自衛隊病院での防衛省職員の診療報酬は1点=7円で計算され(一般国民の1点=10円と比べて3割引)、その差額は公費によって賄われている。なお軍が力を持つ国では、軍の病院の医療水準が高い場合が多い。例えば大陸の中国である。台湾の最高レベルの病院は「國立臺灣大學附設醫院(2,400床)」、「國立成功大學附設醫院(1,342床)」、「林口長庚紀念醫院(3,668床)」、「三軍總合醫院(1,776床)」、「臺北榮民總醫院(3,030床)」と言われる。この5つの病院の内訳は国立大学病院が2、民間病院が1、軍病院が2である。「臺北榮民總醫院」での“榮民”は退役軍人を意味する。台湾も軍の医療面は優れているようだ。因みに日本で最多の病床数を保有する病院は医療法人十全会京都東山老年サナトリウム(1,547床)で、2位が藤田医科大学病院(1,435床)、3位が東京女子医科大学病院(1,379床)になっている。台湾(や韓国、中国)の大病院と比べた日本の大病院のスケールは、大型観光バスに対する幼稚園バスくらいといえる。



日本では[救急車=119番消防署]であり、病院保有の救急車は一般的ではない。台湾のこの病院では病院保有の救急車を少なくとも写真6と7の2台は見た。また外部の救急車も来ていた。「北投に旧日本陸軍の病院跡がある」と教えてくれた友人は、台湾の新北市の消防士で、「急性の精神患者をときどき救急車でこの軍病院に搬送する」そうだ。精神科救急搬送は多いのだろうか(分からない)。台湾で見た救急車の車体の多くには、寄贈者の名前が掲示されていた。台湾では篤志が病院へ救急車を寄贈する独特の文化があることに気が付いた。立派な行いだ。写真7の救急車のボディには「楊新告居士(=先生)記念、台北保霞宮 捐贈(=寄贈)」と書かれている。台湾独特のこの病院文化はとても興味深く、いつか詳しく紹介したい。



写真8のリハビリテーションセンターの玄関ガラスに貼られているポスターは「本院區 禁止吸菸。違反者への最高罰金1万元(≒4万円)」。〆菸(エン)は煙草のこと。台湾は煙草の栽培製造が伝統的主要産業である(専売制)。しかし英断を行い、2009年の「菸害防制法第15条」で医療機関敷地内は全面禁煙にした。日本の病院敷地内禁煙は台湾に9年遅れた。

次の写真9は病院敷地内の掲示板に貼られた禁煙推進ポスター。禁煙は「戒菸」と言うようだ。「院内全面禁煙」、「違反者の罰金最高1万元」、「煙草1本毎に寿命11分減少」、「当院は禁煙推進サービスを実施中」などの言葉が並ぶ。右側の「禁菸巡查箱」というのは、初めて見た。隠れてこっそりと煙草を吸う人がいるのだ。



この精神科病院の病棟内については次回の「世界の病院にて」で紹介したい。

【次回に続く】

## ▶▶▶ 付録:北朝鮮の病院

本年5月、友人の韓国の私立大学医学部のA教授(医師)と京都・近江の病院見学旅行を行った。その時にA教授から、教授が最近視察をされた北朝鮮の病院の様子を教わった。日本統治時代(朝鮮では「日帝時代」という)、日本は朝鮮半島北部に対して国を挙げての巨額な投資を行った。最初は水豊ダムなどの大型ダムの建設と鉾山開発であった。発電された豊かな電力は化学工場や製鉄所、製紙工場、セメント工場で利用された。手厚い人的資源開発(教育)が行われ、鉄道網も整備され、朝鮮半島北部は世界に誇る工業地域になった(他方の朝鮮半島南部は農業の開発振興が行われた)。朝鮮北部は日本の鉾工業を担う重要な地域であった。74年前のことだ。しかし日本人は現在の北朝鮮については殆ど何も知らない。国交もない。A教授から聞いた話を情報提供したい。北朝鮮の病院事情を日本人が聞くのはおそろしく初めてのことであろう。話の手記は手帳1冊になった。しかし“Just between you and me(内輪の話)”であるので、詳しくは話せない(北朝鮮の内部事情であるし、A教授の未発表調査研究成果でもある)。ほんの少しだけ紹介したい。

北朝鮮の医療提供体制は人口3千人ごとの診療所と、3百人ごとの家庭医の配置が基本になっている(しかし地域格差があるという)。病院は行政単位の道(日本の都道府県に相当)ごとに配置されている。北朝鮮の病院はすべて国立病院で、民間病院はない。医師は医学を6～8年間勉強した(正)医師と、予防注射や23時以降の深夜往診をする准医師の2種類がある。(正)医師はソ連時代の医学教育を受けた医師が年配層におり、若手は外書で最新の医学を習得しているという。A教授によると平壤(ピョンヤン)でエリート特権階級の診察を行っている病院の医療レベルは高いそうだ。例えば小児病院、歯科病院、眼科病院、産科病院(千床以上を保有)の病院の医療技術や医療設備は韓国と全く遜色なく、医師陣も優秀であるという。日帝時代からの病院としては平壤紅十字病院があるし旧鉄道病院を出自とする病院も多いという。最近では日本の朝鮮総連が4年前に寄附したキンマユ病院があるそうだ。

しかし農村の村では事情が異なる。診療所は倉庫のような建物でクスリもない。予防注射は中国の国際援助を受けている。昔の北朝鮮は医療機器の援助を求めていた。しかし現在では医療技術の習得も終わり、医療材料が欲しいようだ。例えば歯科では10年前は歯科専用治療椅子を欲しがっていたが、最近インプラントの材料を欲しがっているそうだ。北朝鮮には高齢年金制度はあるが、受給額は少ない。豆腐を1丁買うと年金は無くなるという(福永注:ただし共産主義国なので、診療費は無料だと推される。しかし不確かである。)A教授の大学院での講座は公衆衛生学である。ハーバード大学公衆衛生大学院(HSPH)武見国際保健プログラムも修了しておられる。教授は「北朝鮮では医療提供システム自体は確立出来ているので、資金があれば直ぐに動かせる」と判断されていた。それゆえ、北朝鮮の今後の保健・医療は、国際連合の経済封鎖の動向が大きな鍵になるそうだ。



北朝鮮は国民が食糧に困窮している国だと理解している。しかし発展途上国だと侮ってはいけな。他方で核やICBMを開発する高度な科学技術の保有国でもある。スポーツも強豪国だ。通常、発展途上国では貧富の差がとても大きい。A教授が観察したように北朝鮮のトップクラスの病院での医療レベルは高いのであろう。しかしそれ以外の病院や診療所の医療提供水準はまだ発展途上、開発途上であると理解して良いようだ。

## 『緩和ケア入門』No.119

## 緩和医療の思い出②

岡山大学大学院  
保健学研究科  
教授

斎藤 信也

## はじめに

120回をもって本連載を終了するにあたり、先月から3回の予定で、緩和ケアに関するごく私的な思い出を綴っている。今回は、緩和ケア（正確に言えばターミナルケア）と出会った40年（弱）前の新人外科医時代について記した。今回はその後の「緩和医療」との関わりの中で思い出すことを書き留めておきたい。

## 癌治療学会

私は1990年に米国留学を終え帰国し、その後倉敷成人病センターに設けられた臓器移植研究所に勤務していたが、1994年に大学に帰ることになった。帰ってみると教室はその年に折田薫三教授が主催される癌治療学会の準備に忙殺されていた。そのプログラム準備の中で、当時の田中紀章助教授が、癌治療における緩和医療の重要性について力説しているのを目の当たりにした。治療のすべなく死を迎えるがん患者さんに対して、それまでの医療、特に外科医療は冷淡とまではいわないものの、あまり力を入れてこなかったのは確かであり、仮にも外科教室の助教授が、そうした分野に光をあてることに新鮮さを覚えた。

## 癌の治療の学会だから・・・

田中先生は教授の前でも臆することなく持論を展開していたが、学会直前の最終打ち合わせの会で、折田教授がやんわりと、「そうはいっても、これは癌の治療の学会だからね」とたしなめられた。確かにそのとおりであり、当時、癌治療学会を主たる舞台として緩和医療を発展させることは困難と思われた。昨今の癌治療学会における緩和医療系の演題の数を見ても隔世の感がある。

## 緩和医療学会

そうこうしているうちに、田中先生が折田先生の後任として第一外科の教授になり、新しい主任教授であるその田中先生から、「今度札幌で『日本緩和医療学会』が創設されるので、参加するように」と指示を受けた。

1996年の8月に札幌に向かったところ、参加者が予想以上に多く、急遽会場をより大きなところに変更しての開催となった。札幌は緩和医療に関心を持つ人々の熱気に溢れていた。なぜ

札幌かと思われるかもしれないが、これは早い時期から緩和医療に取り組んでいた東札幌病院が事実上の創立事務局となったことが理由である。

また、それまでの学会の例からいうと新学会名は「緩和医学会」が妥当であったが、当時この分野の第一人者であった淀川キリスト教病院の柏木先生が、「それでは医師主体の学会になってしまう。多職種が交流する場として、緩和『医療』学会が良い。」と主張し、この学会名になったとされている。しかしこれには疑問が残る。なぜならそれよりも5年前から、岡山には、「緩和医療研究会」が存在していたからである。

## 緩和医療研究会

ここで重要なのは、この会が岡山緩和医療研究会ではなく、単に緩和医療研究会である点である。緩和医療研究会は、岡山市で診療所を営む加藤恒夫先生が非常に早い時期から緩和医療の重要性に着目し、独自に英国のホスピスを訪問するなど、知見を深める中で、同士を募って1991年に設立されたものである。初代の代表世話人は岡山大学附属医療短大の喜多嶋教授がつとめられた。田中教授も当然主要なメンバーであり、その田中先生から、同会が発行している雑誌「緩和医療」の編集を手伝うようにと言われたのが、加藤先生との出会いである。加藤先生は、ご自分の理想を実現するために、1997年にはかとう内科並木通り病院を開設された。これは、診療所がホスピス（緩和ケア病棟）を設けるのは不可能なため、医療法の特例として、病院の開設が許可され、20床の緩和ケア専用の病院として発足したものであり、全国でも希有なケースであった。

その後1997年には私も世話人の一人に加えていただき、そこから緩和医療とのさらに強いつながりができることになる。私の緩和医療に関する思い出の大半は、この緩和医療研究会と関連するものであるが、紙幅に限りがあるので、その中で2つだけエピソードを記したい。

## 雑誌緩和医療

先ほど述べたように、1990年代中頃に全国学会として緩和医療学会が設立された時期に、出版社もこの分野の将来性に目をつけ、某

社から商業誌「緩和医療」が発刊されることになった。ちなみに緩和医療学会の機関誌は「日本緩和医療学会雑誌」であるが、一方で緩和医療研究会（紛らわしい名前ではあるが、こちらが本家本元）はすでに機関誌として5年余にわたり「緩和医療」を発行していた。

そこで加藤先生から、某社にその名前は罷りならぬとクレームをつけたところ、最初は、「『緩和医療』は一般名詞であり、その使用は問題ない」と突っぱねてきたが、こちらの理路整然とした申し入れに態度を改め、同誌は「緩和医療学」として発刊にいたることになった。闘士加藤先生の面目躍如たる思い出の一つである。

## 緩和医療教育カリキュラム

加藤先生は実践面だけでなく、理論面でも我が国の緩和医療をリードしてきたが、そこでどおり着いた結論が、緩和医療教育を最重要視することであった。そこで先生は2004年から、そのカリキュラムを独自に開発することに着手し、全国から緩和医療および医学教育の専門家を集めた。

名古屋大学の伴先生は医学教育、プライマリケアの専門家であり、その後医学教育学会長や世界プライマリケア学会長をつとめた。九州大学の吉田先生は医学教育講座の教授であり、医学教育の若手のホープであった。緩和医療からは佐賀好生館ホスピスの佐藤先生、イギリス帰りの気鋭である的場先生、またユニークな立場としてチャプレンの斎藤武先生といった面々が、1泊2日の合宿形式で年に3から4回集まり、侃々諤々の議論を交わした。私もその末席に加わったが、口角泡を飛ばす議論の後の一杯が楽しみであった。ここでの濃密な時間は何者にも代えがたいものであった。

加藤先生は稀代のコーディネーターでもあり、こうした論客に自由な議論をさせながら、5年余りの時間をかけて緩和医療教育カリキュラムを完成させ、世に問うた。その力量には今思ひ出しても、頭が下がるばかりである。

## おわりに

今回は徒然なるままに、まとまりのない思い出ばなしに終始したが、次回もう一度だけおつきあい願えれば幸いである。



## 【誰もとりこぼされない地域を目指して】

先日、福山城公園内にある素敵な建物 福寿会館において開催された「福山駅前アクション会議」で、実践者として登壇してきました。

この会議は、福山市役所が2018年に策定した「福山駅前再生ビジョン」に対し、民間からの意見や事業アイデアをぶつけて議論し、最終的に、福山市が策定する「(仮称)デザイン計画」に反映することを目的として、テーマを分けて4回開催されることになっています。

私たちが登壇したのは「アートのある街づくり」。一見、医療とアートは関係ないように思われるかもしれませんが、そんなことはありません!

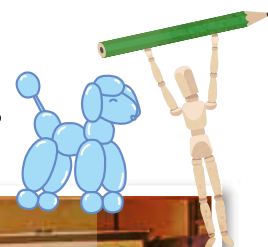


訪問診療部 部長  
歯科医師

猪原 光

みなさんは「アート」と聞いて、どんなイメージを思い浮かべますか?

そういえば最近、美術館に行っていないなあ、とか、敷居が高い、とかでしょうか?



当院は、外来や在宅での地域医療を通じて、「医療」だけを行うのではなく、「医療の先の街づくり」の活動がとても大切だと感じて、ここ数年、積極的に行っていました。

そして今年、その活動を組織化して、「NPO法人 えがおのまちづくりステッキ」を立ちあげました。

大道芸などのアートやパフォーマンス活動を通じて、医療的ケア児など障が



いのある方も、誰も取りこぼされことなく、楽しく参加することができる社会の実現を目指す団体です。

そうなんです。アートは、決して敷居の高いものではなく、また、美術館などに行かないと観れないものでもありません。ましてや、特別な人たちだけのものではなく、誰もが見て・聞いて、触れて・感じるができる、心を豊かに元気にしてくれるものです。

猪原歯科・リハビリテーション科の院内も、沢山のアート作品であふれています。もちろんすべて複製画ですが、ルノアールから平山郁夫まで…。当院を訪れるすべての方に楽しんでいただいています。

アートが街中にあふれ、誰もが日常生活の中で、当たり前のように触れることができる、そんな社会の実現を目指して!

ココロも身体も元気に! 私たちの願いです!



医療法人社団 敬崇会

猪原歯科  
リハビリテーション科

院長 猪原 信俊

副院長 猪原 健

〒720-0824

広島県福山市多治米町5丁目28-15

TEL 外 来/084-959-4601

訪問部/084-959-4603

FAX 外 来/084-959-4602

訪問部/084-959-4604



健康と暮らしに役立つ

# がん治療最前線

Vol.23 「医療と救急現場」



福山医療センター  
胃腸内視鏡外科医長  
大塚 眞哉

プロフィール  
1990年岡山大学医学部卒、医学博士。岡山済生会病院、岡山大学などを経て99年から福山医療センター外科勤務。専門は消化器外科、特に胃がん大腸がん外科。岡山大学医学部臨床教授、日本内視鏡外科学会評議員で、ESMO(欧州臨床腫瘍学会)などに所属。座右の銘は山本五十六の「やってみせ、言ってみせ、させてみて、ほめてやらねば、人は動かじ」。

## 救急トリアージ

9月1日は防災の日(関東大震災)、9月9日は救急の日でした。大災害などで多数の負傷者が出ると、現場では「救急トリアージ」というものが行われます。これは医療資源(医療スタッフ、医薬品など)が限られる中で、救命可能な負傷者に重症度・緊急度により優先順位をつけて、治療や病院への搬送を行うことです。訓練を受けた医師などにより短時間で判定され、四色の「トリアージタグ」を付けられます。

緊急性の高い重症者は赤色タグ(Ⅰ)を付けられ、一番優先的に治療・搬送されます。次いで、黄色の重症群(Ⅱ)、緊急度の低い軽症者は緑色(Ⅲ)になります。黒色タグ(Ⅳ)はすでに死亡している人、または直ちに処置を行っても明らかに救命が不可能な人に付けられます。

残念ながら、黒色タグの負傷者への対応は一番最後になります。このトリアージは一回で終わるのではなく、災害現場、病院到着後など必要に応じて繰り返し実施します。

ブルーシートが掛けられ外部から見えない状態で、あまり急ぐような感じではなく傷病者が運ばれるシーンをニュース番組などで目にしますが、だいたいは死亡と確認された人です。ただし医師が正式に死亡と確認するまで、「心肺停止状態」と報道されます。

ちなみに重傷は、命に別状はないが全治三〇日以上を要するものを指し、単純な骨折なども重傷と表現されることが多いようです。軽傷は、軽微で全治三〇日未満のケガを指します。

## 安易な利用はNG

すぐに診てもらえる、交通手段がない、ちよつと風邪をひいて喉が痛い、蚊に刺されてかゆい、海水浴に行つて日焼けしたーなど救急性がない理由で救急車を要請する例が50%を超えます。日本では救急車は無料ですが、海外では有料の国もあります。

このまま安易な救急搬送が続くと、正常業務に支障を来し、有料になつてしまふかもしれません。救急車を呼ぶかどうか判断に迷つた場合は、全国版救急受診アプリ「Q助」を利用してください。緊急度を素早く判定できます。

当院は地域の成人二次救急と小児・周産期救急医療に尽力していますが、救急医療に従事する医師不足が全国的に深刻化する一方で、夜間・休日救急外来では緊急性の低い患者さんの受診が増加しています。医師をはじめ医療スタッフの過重労働につながり、重症の救急患者や入院患者の診療に差し支える状況です。

一刻を争う重症患者や入院患者の診療に専念するため、夜間・休日に救急外来を受診する軽症患者からは時間外選定療養費(五四〇〇円)を徴収しています。他の救急総合病院でも同様の措置が行われています。


【福山市医師会の救急診療(軽症者も受診可)】

救急診療の区分	場所	時間	電話番号
福山夜間成人診療所	福山市医師会館隣	毎日 19時30分—23時	084-982-9946 (外科は要問い合わせ)
休日診療医療機関	医師会当番制	休日9—17時	0120-169-901 (24時間)
福山夜間小児診療所	福山市医師会館	毎日19—23時	084-922-4999
休日歯科医療	福山市歯科医師会館	休日10—16時	084-941-4444



病理部長  
渡辺 次郎

1: 結腸癌



A map of Japan with four red dots indicating the study areas. The dots are labeled with their respective regions in Chinese: 北海道 (Hokkaido) in the north, 東北 (Tohoku) in the northeast, 関東 (Kanto) in the central-east, and 九州 (Kyushu) in the southwest.

この日本住血吸虫を発見したのは、桂田富三郎という人物(図5)、岡山医学専門学校(今の岡山大学医学部)の病理学教授である。彼は、同じく流行地であった山梨を訪れ、そこで開業医の傍ら日本住血吸虫症の研究をしていた医師・三神三郎の飼い猫「姫」を解剖、門脈内から新種の寄生虫を発見した。それが日本住血吸虫であった。

### 住血吸虫の生活環

住血吸虫の生活環

感染期  
診断期

① ミラシジウムが巻貝に感染

② 虫卵が孵化しミラシジウムに

③ ミラシジウムが巻貝から水中へと泳ぎ出る

④ 皮膚感染

⑤ セルカリアが巻貝から水中へと泳ぎ出る

⑥ 肝臓の血液に移動し成虫になる

⑦ 血流で移動

⑧ 肝門脈の血液に移動し成虫になる

⑨ 雄雌結合した成虫：  
小腸・直腸の腸間膜静脈へ移動（度々嚥下された虫卵は肝臓へ流れ、大便とともに排泄される）  
膀胱静脈へ移動

⑩ 雄雌結合した成虫：

大分から尿から

S. japonicum  
S. mansoni  
S. haematobium



7:ミヤシリガイ(カタヤマガイ)  
*Oncomelania hupensis*  
*nosophora*  
 成貝は殻長7-8mm、殻径2-3mm  
 螺層は7-9層で、螺頂の1-2層は  
 欠損していることが多い<sup>[118]</sup>。

(写真はウィキペディアWikipediaから拝借しました。)



## 祝 初期臨床研修医 中西彬先生が 日本内視鏡学会中国支部例会 「研修医奨励賞」を受賞！

初期臨床研修医2年  
中西 彬



### 第122回日本消化器内視鏡学 中国支部例会

《消化器内視鏡学会 研修医奨励賞》  
SR-01 山下 由美子 先生  
(広島赤十字・原爆病院 消化器内科)

SR-09 矢杉 賢吾 先生  
(津山中央病院 内科)

《消化器内視鏡学会 研修医奨励賞》  
JR-03 濱田 拓郎 先生  
(広島市立安佐市民病院 消化器内科)

JR-06 中西 彬 先生  
(独立行政法人国立病院機構福山医療センター)



この度は第122回日本内視鏡学会中国支部例会、研修医奨励賞に選んでいただき大変光栄に思っております。学会発表に向けて指導していただいた表先生、齊藤先生をはじめ、予演会など、多くのご協力をいただいた先生方にこの場を借りて深く御礼申し上げます。

今回の発表は、内視鏡が診断・治療に有用であった消化管Kaposi肉腫の一例でした。結果的に迅速な化学療法開始となり、内視鏡的診断の更なる可能性を示唆する症例でありました。臨床的にも非常に興味深く、発表する意義のある症例であった、と確信しております。

同時に如何に内視鏡の所見が有用であるかを痛感した症例でもありました。

今後もこの経験を生かし、内視鏡的所見により迅速な診断・治療が出来るよう、研鑽を積んでまいります。

祝 NO.80  
研修医奨励賞  
受賞

## 研修医奨励賞を受賞

### 「内視鏡所見が診断に有用であった十二指腸 Kaposi 肉腫 (KS) の一例」

独立行政法人国立病院機構 福山医療センター  
消化器内科

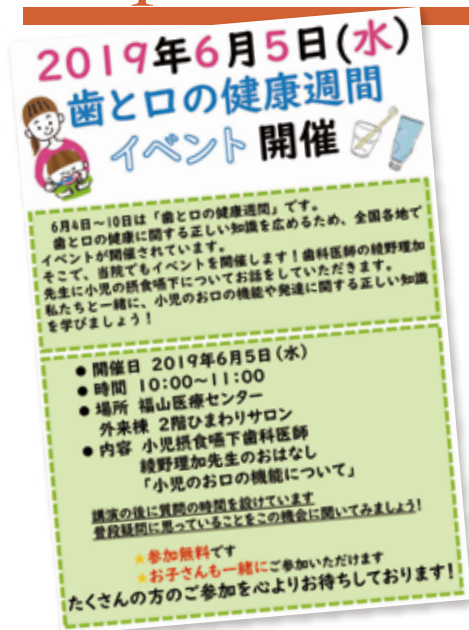
中西 彬、表 静馬、原 友太、上田 祐也、  
野間 康広、藤田 勲生、堀井 城一郎、豊川 達也

【症例】症例は42歳男性。X-2年より全身に蕁麻疹様の皮膚病変が出現し、近医で加療するも症状の改善はみられなかった。体幹の皮疹より生検を施行したが、診断には至らず経過観察されていた。その後も皮膚病変は持続しており、加えてX年3月より咽頭痛と発熱が出現し3月20日に前医受診した。口腔内にカンジダ症の所見あり、HIVを疑い検査施行したところ、抗原抗体反応陽性であったため、3月28日当院紹介受診となった。HIV-RNA陽性であり、ウエスタンブロット法でもHIV-1蛋白陽性でHIVの確定診断となった。CD4陽性リンパ球数が42 /  $\mu$ Lと低値でART (Antiretroviral Therapy) 開始した。その後腹部正中に疼痛が出現した。5月9日にPET-CT検査施行したところ、十二指腸水平脚でFDGの高集積を認めた。5月25日に上部内視鏡検査施行し、十二指腸の下行脚から水平部に多発する発赤調の結節性の隆起を認め、同部位からの生検にてKSと診断され

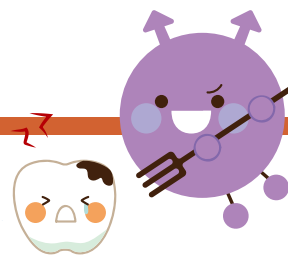
た。その結果を受けて皮膚病変を再検したところ、KSの病理所見として矛盾しなかった。KSでドキソルビシンの化学療法の開始となり、その後の経過は良好である。

【考察】本邦ではAIDS患者のKSが認められる頻度は増加傾向にある。KSの消化管病変は皮膚病変診断時の約32-50%に認め、皮膚病変がなく消化管病変のみにKSを認める症例も報告されている。消化管KSの部位別頻度としては、胃・十二指腸・食道の順に多く認められる。KSの内視鏡的初期像は、毛細血管拡張様の発赤、鮮やかな赤みを呈した血豆様病変が特徴的である。病変が増大すると、発赤の強いうろこ状ないし敷石状の表面構造を示し、形状では粘膜下腫瘍を形成する。また、腫瘤の中心にdelle様の陥凹や潰瘍を形成する場合もある。KSは病理組織が肉芽組織と鑑別を要し、内視鏡医による情報提供によって診断率が19-31%から80%へと増大するため、内視鏡医がKSの特異的な内視鏡所見を熟知している必要がある。KSと診断されればACTG (Aids Clinical Trial Group) の病気分類におけるpoor risk群とし、ARTに加えドキソルビシンの全身化学療法が投与可能となり、より早期からの治療介入が期待される。





## 歯とお口の健康週間イベント



歯科衛生士  
黒川 真衣



6月4日「むし歯予防デー」をかわきりに、6月4日～6月10日は「歯とお口の健康週間」と制定されています。皆さんご存知でしたか？

そこで、当院では、6月5日に「歯とお口の健康週間イベント」を開催しました。このイベントでは、当院、摂食嚥下外来をしている、歯科医師の綾野理加先生にて「乳幼児の口腔機能」のミニ講座を開催しました。お子様は食事を通して「取り込む、咀嚼する、飲み込む」といったお口の機能を習得していきます。

質疑応答の時間では、子育て中のお母さんから離乳食の形態や食べさせ方等の質問があり、有意義な時間を過ごすことができました。

個々のお子様の「お口の機能」について、話を聞ける機会はなかなかないと思います。皆さんと一緒に学べたことをとてもうれしく感じています。当日、ご協力いただいた綾野理加先生、ご参加して下さいました皆様に感謝申し上げます。

### 連載 事務部だより

## No.68

### 「今年4月に赴任して」

経営企画室 経営企画係 橋本 牧



今年の4月から福山医療センターに配属となりました、経営企画係の橋本牧と申します。

まだまだ分からないことだらけで、お仕事について皆さんのお役に立つような情報をお届けできませんので、この度は恐縮ですが自己紹介等をさせていただきます。

経営企画係では主に、病院の実績データの収集や会議資料の作成を行っています。前月の実績を月末の会議に向けて収集していくので、毎月の仕事内容がはっきりしている係だと思います。最近ようやく仕事を覚えて黙々と取り組んでいるのですが、1日も1カ月もあっという間に過ぎてしまい、早くも配属されてから半年が経ったようです。資料を作成するだけで手いっぱいになってしまい、会議に出ても自分の勉強不足を痛感するばかりで、未熟なまま1年が終わりそうで怖いです。先輩方や同期の方に支えられてばかりなので、早く一人前になれるよう日々成長してまいります。

出身は岡山県倉敷市で現在も倉敷から電車で通勤しています。在来線では倉敷駅から福山駅まで42分かかります。地元を離れて別の土地で暮らした経験がないこともあって地元には愛着があります。ここからは、地元倉敷の魅力について少しご紹介させていただきたいと思っています。

倉敷と言えばやはり美観地区が有名で、海外からの観光客も多く訪れます。美観地区は昔ながらの「町屋」が入口から奥行きのあるお店になっています。歴史的な景観だけでなく、倉敷ならではのマスキングテープやキャンドル、一風変わったデニムグッズなど個性的なショップも魅力の一つです。また、大人も楽しめる民藝や地酒のお店もあります。私のおすすめはクラシキ庭苑のカフェビスキュイです。梶谷のビスケットがかわいらしいパッケージになっているのでちょっとしたお土産にもなります。

倉敷川沿いなどの水辺では、鮮やかなブルーとオレンジが特徴的なカワセミに出会うことができます。大原美術館南側の新溪園はこれから紅葉の季節です。皆さんも、お時間と元気がある際は自然と歴史を感じながらゆっくりお散歩してみたいかがでしょうか。

長くなりましたが、今後とも日々の業務に精一杯取り組み、病院を支える事務職員の一員となれるよう努めて参ります。

至らぬ点ばかりですがご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



# Touring Journey

## 北海道の思い出



企画課長 中島 正勝

猛暑のなか、避暑を兼ねて「のとう温泉天空の湯(岡山県苫田郡鏡野町富西谷)」にキャンプに出かけましたが、『(温泉に)つかる、食う、飲む、寝る』で終わったので、今回は北海道ツーリングの思い出を紹介させていただきます。

### 【はじまりは、2009年】

40歳を迎える頃には、子供も成長し(多少は)自由な時間が取れるようになります。この時分から夫婦でツーリングを楽しむようになり、毎月とは行かないまでも数ヶ月に一度は1~2泊程度の長距離ツーリングにも出かけるようになりました。

勿論、最初はそれでも十分楽しかったのですが、本屋に行くときバイク雑誌のコーナーには必ず(ホント必ず)北海道や信州ツーリングの専門誌、季節によってはバイク雑誌の大半が北海道特集を組んでいる状態なのです。人間って奴は欲望の塊なのでしょう、それを見て(読んで)いるとバイク乗りの聖地である北海道に一度は行ってみたいくなるものなんです。

夫婦でツーリングを始めて4、5年もするとその想いは更に強く(重く)なり、結婚〇〇周年の節目もあって、とうとう2009年に具現化されます。(私、強化系なので具現化系は苦手なんです。がって、話が違いうだろ)長期休暇の都合上、同年5月に計画したのですが中々信じてもらえず、毎週のように(単身赴任だったので)「本当に行けるの?、休めるの?、お金は?」と家に帰るたびに聞かれました。搭乗2ヶ月前に日本海フェリー(舞鶴-小樽)の予約をしても疑いが晴れず、具体的なコースと宿を予約しても疑心暗鬼で、一週間前に荷造りを初めてようやく現実と認識したほどでした。(それまで4日以上旅行なんてしたことないですからね。しかも、行き先がバイク乗りの聖地「北海道」だもん。仕方ないか。)

その後、毎年のように行くようになるんですが、やっぱり最初の北海道は特別です。この年の日程は、9月19日~27日の9日間ですが、フェリーを利用したので北海道での滞在は少なめとなりました。現在はバイクを数日前に陸送、人間は航空機利用ですので、出発日の正午からバイクに乗ることが出来ます。(費用的にはほぼ同額です。)

### 【はじまりの地、舞鶴へ】

その頃の私の愛車はV-max、嫁はXL883ってバイクなのですが、どちらも足(一回の給油で走れる距離)が短いバイクで、せいぜい200Km

しか走れません。自宅から舞鶴港までは300Km弱、何処かで給油する必要があります。と言うか、この足の短さは北海道では大変危険なのです。(って事で、今は足の長いバイクに乗ってます。)

給油の話は一旦横に置くとして、この時の私たちは初めての北海道に心が弾み、フェリーの出発時刻は0:30(バイクの乗船開始は23:30)にも関わらず16:00には家を出ていました。(休憩を入れても4時間あれば十分な距離)

途中のSA全部で休憩しても21:00には舞鶴港に到着です。いくら何でも早かったかなと思ったら、バイク専用の待機場所は既に長者の列(エンジン停止しているの近くに行くまで気がつきませんでした)、しかも皆テンションMaxです。おーい、出発まで四時間もあるよー。って、誰も聞いてないよ。



フェリーを待つバイク達



フェリー内部

### 【小樽到着、ここから始まる北海道ツーリング】

フェリーに揺られること約20時間、着きましたよ小樽へ。でも、時間は既に夜の8時。当然、宿へ直行。その後は、小樽の町で飯食って明日に備えます。フェリーって往路で利用すると丸二日潰れるんだよね。その分、わくわく感が半端ないんだけどさ。長期休暇が取れない場合は飛行機利用がお勧めです。(バイクは陸送で)

何はともあれ、バイク乗りにとって北海道の出発の地はやはり小樽なんだそうで、一回目は無理してでもフェリーを利用しないと駄目だと舞鶴で出会った(九州ナンバーの)バイク乗り達が言っていました。(それって、関西・中国・四国、九州のバイク乗り限定なんですよ。と、頭の中で突っ込んだ事はナイスジョです。)



フェリー(もうすぐ小樽)

### 【ノシャップ岬と宗谷岬】

初めての北海道の思い出と言えば、ノシャップ

岬と宗谷岬です。

北海道ツーリング最初の目的地(途中も色々寄ったけど)は重要です。色々悩んだ末にド定番ですが「宗谷岬」を選びました。「ちっ、ド素人が!」と言われそうですが、岬好きのマサカツくんがどうしても最初に行ってみたかった場所なんです。そして、その隣にあるノシャップ(野寒布)岬も。(北海道最東端にあるノサップ(納沙布)岬とは違います。)



ノシャップ岬



宗谷岬

宗谷岬も良かったけど、ノシャップ岬から見る利尻島は格別でした。でも、一番感動したのは、廻りに何も無いオロロン街道130Kmの直線を走っている時、『ああ、北海道にきたんだなあ〜』と本当の意味で実感したときですね。(オロロン街道良いですよ〜)

注:足の短いバイクは、オロロン街道に入る前に給油を怠るとJAFのご厄介になります。



オロロン街道

### 【あしたの城(じょう):北海道天塩郡豊富町豊徳】

北海道最初の記念すべき宿泊先(本当は小樽なんですけど、これはツーリングの宿泊地から除外)は、あしたの城と言う、民宿(ゲストハウス)を選びました。一見すると「大草原の小さな家」ですが、中身は違います。私たちの部屋は「ホセ・メンドーサの部屋」でした。マサカツくんは「カ石 徹」の部屋が希望だったんですよ。ここまで来たら昭和世代には分かりますよね。そう、あしたのジョーですよ。

オーナーは多少癖がある、基本はゲストハウス、当然だけど料金はリーズナブル、ここの定番は牛乳鍋なので好き嫌いが分かれるかな。ゲストハウスやユースホステルを知らない人はちょっと無理かも。でも、昔のユースを知っている世代やゲストハウスを理解している人であれば、すっごく楽しいお薦めの宿です。



あしたの城(ジョー)

### 【美幌峠と屈斜路湖、摩周湖、阿寒湖】

北海道素人にはド定番、なお、美幌峠と屈斜路湖、摩周湖、阿寒湖はセットです。

最初の北海道にして、この全ての湖を晴れた日に見れたのは幸せでした。特に美幌(びほろ)峠からの屈斜路湖は素晴らしい言葉以外思いつきませんね。2009年に初めて行って以来、結構な頻度でこのルートを利用します。と言うかこのルートを通らないと次の目的地に行けないって起点みたいな場所が北海道にはいくつかあります。

それとね、霧の摩周湖って言いますけど私は一度も出会ったことがありません。いつも快晴です。(実は霧の摩周湖って結構レアものらしいです。)あと、摩周第一展望台もお薦めですが、裏摩周展望台も是非行って見て下さい。また違った景色を見ることが出来ます。えっ、阿寒湖ですか、う〜ん、まあ寄って見て下さい。

なお、ここから網走刑務所も近いので、下るにしても上がるにしてもコース上に設定すると良いでしょう。(個人的にですが、網走刑務所はお薦めの一つです。)



美幌峠



美幌峠と屈斜路湖



摩周湖(第一展望台)



阿寒湖



阿寒湖(アイヌコタン)



網走刑務所1



網走刑務所2

### 【富良野は見所いっぱい】

富良野を一日で見て回ることは難しいです。

先ず定番の「美瑛の丘」は絶対外せない場所です。季節を選べば絶景を楽しめるし、ケンとメリーの木やセブンスターの木などCMに出てきた景色も私ら世代には定番中の定番ですよ。マニアックな所ではジェットコースターの道も面白い。時間が許せば、十勝岳望岳台にも寄り道したいところかな。途中には、「北の国から」で宮沢りえが入浴したことで一躍有名になった混浴無料露天風呂「吹き上げの湯」もあります。私たちは、平日に寄ったので空いてましたが、土日は観光客だらけだと一緒に入ったお姉さんが教えてくれました。時間があれば、「五郎の石の家」も廻ってみたいところですが、一日ではかなり厳しいでしょう。



富良野の朝

この頃(2009年)はあまり有名じゃなかった『美瑛 青い池』(私たちは6回目の北海道ツーリングでようやく制覇)も直ぐ近くですし、富良野は観光地だらけです。



美瑛の丘



ケンとメリーの木



ジェットコースターの道



十勝岳望岳台



吹上露天の湯



五郎の石の家



青の池(2014)

### 【旭山動物園】

当時も今も大人気の動物園です。動物園そのものはごちんまりした構造なんですが、駐車場が半端ない広さなんです。動物園より広い敷地にびっくりしました。そして、人の多さにも。それでも、案内が上手なカルートが良く出来ているのか案内ストレス無く見学できました。なお、同日は雨でカッパを着て見学しましたが、ホント楽しかったです。広い敷地じゃないのですが、全部見てたら半日は必要ですよ。

あっ、そうそう、旭山動物園の何がすごいっ



て、何処のエリアも子供や障害者の見学スペースが確保され飼育員の方がそこに誘導してくれるので、みんなが安心・安全に見学できることですね。これ子供連れには非常に助かります。(他の動物園は殆どが見学者任せですから)



旭山動物園 1



旭山動物園 2



旭山動物園 3

### 【お薦めの宿:森のふくろう】

最初の北海道ツーリングで一番良かった宿が『森のふくろう』です。

今では、「2018じゃらんOFTHEYEAR泊まって良かった宿大賞総合一位の宿」として有名になったようですが、当時からサービス満点、料理も満点でした。当初、糠平湖にある旧タウシュベツ川橋梁を見たくて予約したんですが、湖の水量が増える秋には水没してしまうって事を現地(森のふくろう)で知りました。一番見たかったモノだったので、それはもう落ち込みましたよ。でも、美味しい料理とスタッフに癒やされ翌日は元気に旅立つことが出来ました。バイクもガレージに入れることが出来たので、余分な荷物を下ろさずに済んだことは幸いでした。その後、気に入って何度も宿泊させて頂いています。

因みに、この宿から三国峠までは30Km弱です。



森のふくろう



三国峠

### 【その後】

北海道ツーリングは2009年から2016年まで毎年の定番となりました。流石に7年連続で北海道に行くとは色々ハプニングに出会います。熊に出会ったり、飛び出した鹿と衝突しそうになったり(数m手前で何とか停止)、エゾリスを引きそうになったり、砂浜にバイクが埋まってJAFのお世話になったり、その後直ぐに砂利道の林道で一回転して溝に落ちたり(何とか自力で脱出)、牧草でスリップして川に落ちそうになったり(ホント死ぬかと思った)、途中でガス欠になったり、バッテリーが上がったり、そりゃ〜もう色々ありましたよ。でも、その分楽しい旅になるんですよね。

その後、北海道は一段落して、昨年は九州一周、一昨年は東北一周、今年は9月末に富士山を中心に中部地方を巡る予定です。と言うことで、来月号は富士山周遊ツーリングをお届けする予定です。(長文失礼しました。)

## Design #32

## みんながうれしい「伝わるデザイン」

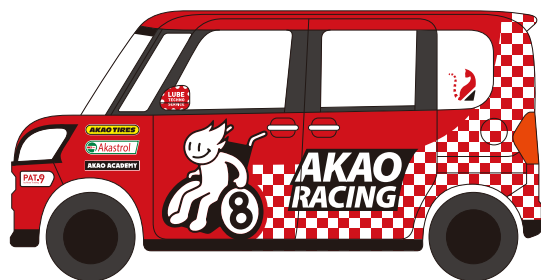
### MOURI DESIGN

毛利 祐規 / グラフィックデザイナー

【Profile】大阪のデザイン事務所、広告制作会社を経て、2011年に独立。福山市を拠点に、全国の企業やお店、ブランド等のロゴマーク制作(CI/VI)と、それに伴うアートディレクションやブランディング、広告制作を主に手がけています。



みなさまこんにちは。グラフィックデザイナーの毛利と申します。私は福山市を拠点に、全国の様々な分野のデザインを手がけさせていただいています。そんな中でも最も多く手がけているのは、企業やお店、ブランドなどの「ロゴマーク」のデザインです。私が手がけた仕事の中から、小さな企業やお店、ブランドだからこそできたデザインやブランディング、ブランド戦略等をお伝えしていきます。



### ■ 社用車のラッピングデザイン サーキット(富士スピードウェイ)デビュー

以前ご紹介させていただいた、ラッピングデザインをした社用車が、本格的なレースデビューをしました。これは、自社の様々な取り組みを広く知ってもらうために行っている情報発信の一つです。プロモーション活動は自分たちで楽しみながら取り組むことが大切で、本気で楽しんでいる姿を見てもらうことで、より多くの方の心に響きやすくなります。



# 医療連携支援センター 通信 No.13

日頃から患者さん・ご家族にとって安心できる医療が提供でき、住み慣れた地域での生活が継続できることを実現するために地域の医療機関の皆様と連携させて頂くことは必要かつ重要なことと考えております。

地域の医療機関の皆様、ありがとうございます。

そこで、当院における地域の医療機関の皆様との連携実績をご紹介します。

今後も当院とより一層の密な連携が継続できることを目指していきたくと考えていますので、参考にして頂ければ幸いです。



地域医療連携  
部長



主任医療社会事業  
専門員

豊川 達也 木梨 貴博

## 令和元年度 医療連携支援センター 連携実績(R1.6)

### ①前方連携(地域医療連携課)の実績

地域の医療機関の皆様からご紹介を頂いた実績です。

ご紹介を頂き、当院で実践できる医療を提供し、地域の医療機関の皆様と切れ目ない連携をさせて頂いています。

引き続きご紹介くださいますようお願いいたします。

	医 療 機 関	合 計	内科	呼吸器内科	循環器内科	精神科	小児科	小児外科	外科	乳腺・内分泌外科	呼吸器外科	整形外科	形成外科	脳神経外科	皮膚科	泌尿器科	産科	婦人科	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	放射線科
1位	うだ胃腸科内科外科クリニック	38	12	0	0	0	0	0	1	11	0	0	0	0	0	0	0	1	0	13
2位	中国中央病院	30	3	0	0	0	0	1	3	0	0	3	1	0	0	2	3	0	1	13
3位	小林医院	29	18	0	4	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	3
4位	クリニック和田	22	10	0	5	1	1	2	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
5位	福山市医師会健診センター	19	4	0	0	0	3	0	1	9	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
5位	中国労働衛生協会 福山本部診療所	19	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
7位	渡邊内科クリニック	15	9	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0
7位	府中市市民病院	15	4	0	0	0	1	1	2	1	0	4	0	0	0	1	0	1	0	0
9位	広岡整形外科	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	10
9位	山陽病院	14	4	0	0	0	0	0	1	0	0	6	0	0	0	2	0	0	0	1
9位	癌病院(沖野上町)	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	11
12位	沼隈病院	13	1	0	0	0	1	0	1	3	1	3	0	2	0	1	0	0	0	0
12位	井口産婦人科小児科医院	13	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	9	0	0	0
12位	村上内科循環器科医院	13	9	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
12位	赤木皮膚科泌尿器科	13	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	10	1	0	0	0	0
12位	福山市民病院	13	3	0	0	0	0	3	3	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0
17位	岡田クリニック	12	6	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	1	1	0	0	0	0
17位	福田内科小児科	12	6	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	0	0	1	0
17位	片岡内科胃腸科医院	12	7	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0
17位	よしだレディースクリニック内科・小児科	12	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0
17位	仁愛内科クリニック	12	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
17位	武皮膚科医院	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0
23位	日本鋼管福山病院	11	2	0	0	1	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	2
23位	ちかもり内科医院	11	4	1	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
23位	セントラル病院	11	6	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1
23位	松岡病院	11	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	2	0	0
23位	楠本病院	11	3	1	0	1	0	1	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	2
23位	福山整形外科クリニック	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0
29位	脳神経センター大田記念病院	10	3	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0	0	1
29位	宮崎胃腸科放射線科内科医院	10	8	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
29位	内海町いちかわ診療所	10	2	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	3	0	1	0	1
32位	寺岡整形外科病院	9	0	0	1	1	0	0	0	0	0	4	0	1	0	1	0	0	1	0
32位	とくも胃腸科皮膚科	9	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0
32位	西福山病院	9	3	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	2	0	0
32位	藤井病院	9	3	0	0	0	0	0	1	1	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0
32位	住井内科	9	3	2	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0
32位	岩崎整形外科	9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2	0	0	0	0	0	0	1
32位	市役所通りクリニック	9	1	0	0	0	4	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0

### ②後方連携(医療福祉相談課)の実績

#### (1)転院実績

当院で入院後、療養継続等のために転院支援をさせて頂いた実績です。患者さんの病状等に応じ、適切と考えられる医療機関を調整し、転院後は患者さん・ご家族にとって安心できる療養環境を提供して頂いています。

#### (2)かかりつけ医調整実績

当院で入院治療後、在宅療養を目的に退院支援をさせて頂き、かかりつけ医(在宅医)を調整させて頂いた実績です。

患者さん・ご家族にとって身近な医療機関としてかかりつけ医(在宅医)は必要不可欠であり、住み慣れた地域で療養を継続する上で重要なことと考えています。

身近にかかりつけ医(在宅医)をはじめとする地域の支援機関が、患者さん・ご家族が住み慣れた地域でできるだけ長く療養生活を続けられるように支援して頂いています。

	医 療 機 関	合 計	内 訳			
			通常転院	大腿骨バス	圧迫骨折	脳卒中バス
1位	島谷病院	4	4	0	—	—
2位	前原病院	3	3	—	—	—
2位	山陽病院	3	2	1	—	—
2位	セオ病院	3	3	—	—	—
2位	沼隈病院	3	3	0	0	0
6位	いそだ病院	2	2	0	—	—
6位	大門あかつき病院	2	2	0	—	—
8位	大石病院	1	1	0	0	—
8位	藤井病院	1	0	1	0	—
8位	福山記念病院	1	0	0	1	0
8位	寺岡記念病院	1	1	—	—	—
8位	小島病院	1	1	—	—	—
8位	福山第一病院	1	1	0	—	0
8位	亀川病院	1	1	0	—	—
8位	笠岡市立市民病院	1	1	0	—	—
8位	松本病院	1	1	—	—	—
8位	国立成育医療センター	1	1	—	—	—

	医 療 機 関	合 計	内 訳	
			往診・訪問診療	通 院
1位	よしおかホームクリニック	4	4	—
2位	セオ病院	1	0	1
2位	前原病院	1	—	1



# 秋に摂りたい栄養が沢山！ これからが旬の 『かぼちゃ』について



栄養士  
揚村 和英

夏から秋にかけて旬の『かぼちゃ』。煮物・蒸し物・揚げ物・炒め物・スープ・スイーツなど、どんな料理にも使える万能な食材です。また、加熱すると甘さが増し、大人にも子供にも人気があります。

かぼちゃは、昔から「食べると風邪を引かない」と言われるほど、栄養価の高い食材として知られています。その理由は、体内でビタミンAに変換されるβ-カロテンを豊富に含んでいるからです。β-カロテンには、体を酸化から守る抗酸化作用や、粘膜を強化する働きがあります。粘膜が弱まると体内にウイルスや病原体が侵入しやすくなります。つまり、この粘膜を強化する働きが風邪を引きにくい体してくれます。そして、かぼちゃの皮にも実と同じように栄養分が沢山つまっていて、β-カロテンは実より皮の方に多く含まれています。なので、きれいに洗って皮も一緒に丸ごと食べると栄養を無駄なく摂る事ができます。また、β-カロテンは脂溶性の栄養素で油に溶けるため、炒めたり揚げたり油を

使った調理方法で効率よく摂取することができます。例えば、サラダの場合はマヨネーズで和えると吸収率がアップします。

美味しいかぼちゃを選ぶには、皮にツヤがあり、色が濃いものがおすすです。そして、食べ頃を見極めるのに重要なポイントはヘタになります。かぼちゃは収穫後すぐよりも丸のまま涼しい場所にしばらく置いておく追熟し甘くなるので、ヘタが乾燥しているものほど完熟し美味しいかぼちゃとなります。またヘタが太いものほど、成長過程でより多くの栄養分を吸収することができると言われていたため、迷った時はヘタを見比べて太い方を選ぶとよいでしょう。

これから秋になり気温がどんどん下がっていく時期、かぼちゃを食べ健康に過ごせると良いですね。今回は簡単に作れる、かぼちゃのプリンを紹介しします。コンビニスイーツも美味しいですが、旬の食材を使った手作りスイーツにもチャレンジしてみたいはいかがでしょうか。

## ハチミツかぼちゃプリン(2人分)

- 材 料
- \*かぼちゃ .....100g
  - \*卵 .....1個
  - \*ハチミツ .....40g
  - \*生クリーム .....50CC
  - \*牛乳 .....50CC



- 作り方
1. かぼちゃは皮をむき、食品用のポリ袋に入れ、電子レンジ600Wで2～3分程度、柔らかくなるまで加熱し裏ごします。
  2. ボールに裏ごししておいたかぼちゃ、卵、ハチミツを入れ良く混ぜ合わせ、生クリーム、牛乳をさらに加えて良く混ぜ合わせます。  
※砂糖の代わりにハチミツを使うと優しい甘さとコクが広がります。
  3. 器に2の液を注ぎます。オーブンの鉄板に水を張り180℃で25分、蒸し焼きにしてできあがりです。  
飾りにかぼちゃの皮やお好みで生クリームを添えても良いと思います。



# グルメレポート

連載 20

## オッソ・ブーコ

イタリアのフィレンツェは欧州の古都。古い建造物や、絵画彫刻、工芸品など、芸術の都として有名だが、食べ物も旨い! 今回はその中から2品紹介したい。

ひとつはパニーノ。これは、歩きながらでも食べられるファストフード。いろんな具材をパンではさんだハンバーガーである。その中でも豚の腸管をはさんだ“Panino con Lempredotto”というのが、ガイドブックで美味しいと紹介してあったので、新市場内の屋台で食ってみた。

ナルホドなかなかウマかった! 塩と唐辛子でトロトロになるまで煮込んだ豚のモツを、パンにはさんだものである(写真1)。1個3ユーロ、420円くらい。具はモツのみで、野菜などは入っていない。でも、臓物臭さはほとんどない。腸の脂がパンに浸みて、そこが旨い(アゴ突き出して食べないと、肉汁でシャツが汚れる)。久留米の医大通りに大竹という焼き鳥屋があるんだけど(マイナーな情報ですみません!)、そこのダルム(腸管)の串をもっと柔らかくジューシーにして、パンに挟んだ感じである。

Mercato di San Lorenzo

Piazza del Mercato Centrale, 50123 Firenze FI, イタリア

そして、フィレンツェで食べた中で最もおいしかったのがコレである(写真2)。子牛のスネの輪切りを玉ネギやトマトなど香草で長時間煮込んだ料理。ドウオーモ(フィレンツェの中心に位置するドーム。)横の「イル・カミネット」というレストランで食べた(写真3)。子牛なので肉が軟らかく、しかもそれをトロトロになるまで煮込んである。香辛料の利いた野菜ソースに絡めて、付け合わせの香ばしいパンといっしょにほおばれば、ン・ン〜ん! 喰りたくなるほどのオイシサ!(翌日、スパイシーな屁が出る)。そして骨ごと輪切りになっているので、その真ん中にある脛骨の骨髓をスプーンですくって食べると、3系統の血球と脂肪髓のミックスした味はまさに『肉を喰らってる〜!』という禁断の味わい。心がとろける。グビリ!と赤ワインで流し込んで振り返れば、煉瓦色のドウオーモの屋根が見える(写真4)。涼やかな秋の風が吹く屋外のレストラン。なんて幸せな時間なんだろう!



写真3: 店の外観

### イル・カミネット

Via Della Montagnola, 52, 50027 Greve in Chianti FI, Firenze

営業時間 木曜-月曜は12:00-14:30、19:00-22:30 水曜は19:00-22:30

tel: +39 0558 588 909

HP <http://www.ilcaminettoelchianti.com/>



病理部長 渡辺 次郎



写真1: モツハン



写真2: オッソ・ブーコ



写真4: トウオーモ

PS: これは第22回欧州病理学会で立ち寄った店です。私の演題は「明細胞癌との鑑別に苦慮した妊婦の子宮内膜ポリープの一例」ポスター貼り逃げ。



# 仁徳天皇陵の話



東京 中学校講師  
黒田 貴子

「天から長い長い矛を降ろして、混沌としていた海の水をかき混ぜて、引きあげた時に、矛からぼとぼと垂れるしずくから、島が出来ました」これは、戦前の授業で教えられた日本の始まりです。

この話のため怖ろしい思いをされたという社会科のN先生の体験を聞きました。N先生が国民学校の生徒だったとき、この「日本の始まり」を聞いた友だちが「そんな長い矛は、普段はどこにしまっていたのですか？」と訊いたのだそうです。そのとたん、担任は顔を真っ赤にして「おまえは、この話が嘘だというのか!!」と怒鳴って、その子を引きずり出し、何回も殴りつけたというのです。

N先生は「わたしが子どもの頃は、神話や天皇については、質問しただけで、こんな目におうたんですね。いまは、どんどん意見を言うことが、ええことなんやで。」と、しみじみと話されました。

大阪で過ごした中学時代、社会科クラブの仲間と古墳を見学したりして、考古学者になりたいという夢を抱いていた私にとって、N先生の話は、いくつも心に刻まれています。

「大阪市の歌、知ってるか?時々、拡声器であの歌流しながら市の車が走ってるやろ? 高津宮の昔より、代々の栄を重ね来て、民のかまどに立つ煙〜♪ってな。あれは、仁徳天皇が、山から見下ろすと煮炊きの煙が見えない。人々の生活がそれほど苦しいと知り、3年間税を取らんと、自分の館は屋根も傷んだままにした。そしたら、煮炊きする煙が上がるようになった、という古事記や日本書紀の話があって、あの歌は、そこからきてるんや。」

「神武天皇から15代ぐらいの天皇は実在しなかったという説があるんや。日本という国が古くからあったように見せるため、古事記や日本書紀を書くときにそうしたんやな。だから、この時代の天皇は140歳ぐらいまで生きたことになるとる場合もあるんや。本当は、その頃の日本は、まだ弥生時代やったのにな。」

社会科の教員になったとき、N先生が授業中に語って下さった話が思い出されることがたびたびありました。教科書の「仁徳天皇陵」という名称が、「伝・仁徳陵」そして「大仙古墳」と変わっていくことに、考古学の研究成果が認められてきたことを感じました。

「江戸時代の終わり頃、天皇の権威を強めるために、それまで放ったらかしにしとった天皇のお墓つまり天皇陵を急に整理して、誰のお墓か決めてしもたんや。神武天皇陵なんて、あるわけないから、古事記に書いてある橿原の辺りに中世のお寺の塚があったので、これにしとこうと決めたんやて。そこに土を盛って木を植えて、古墳みたいなものをつくったんや。それだけやないで。近くの丘にあった洞という部落は、天皇陵を見下ろすとは恐れ多いということで、狭い土地に移されたそうや。天皇陵は、本当は誰のお墓かわからないものがほとんどなんや。仁徳天皇陵とされている古墳も、仁徳天皇の時代とは、1世紀ぐらいずれているんや。」

「高槻の今城塚古墳を発掘調査したら、継体天皇の墓らしいと分かったんや。そやけど、他の古墳が継体天皇陵ってことになってるんや。宮内庁が管理して、天皇陵の発掘は許可が出ない。考古学の研究の大きな壁なんや」

大阪に初めての世界遺産と喜んでいるうちに、いつの間にか「仁徳天皇陵」という名称が復活しています。神話と歴史の混同が、教育を歪めたことを忘れてはならない、陵墓公開も、考古学界の要請を受け入れて欲しいと思っています。







## 音楽カフェの風景 その2

内科 村上 敬子

7月19日『ときめきサマーコンサート2019』を開催しました。金魚に牡丹、朝顔や椿、雲に流水に花火…、浴衣の鮮やかな絵柄が、会場の空気を爽やかに染めます。数日来的大雨でどんよりと肌寒く、想定外の『梅雨明けが待ち遠しいコンサート』となりましたが、雨にも負けず50人を超えるご来場を賜りました。ありがとうございました。スタッフ有志によるハンドベル、トーンチャイム、打楽器の合奏は回を重ねる毎に上達し、「もっと難しくしてほしい!」と異例の申し出に編曲し直しました。びっくり嬉しいエピソードです。音楽カフェ参加者、ボランティアも舞台に上がり、夏の唱歌を童心に帰って歌いました。心から楽しい時間と、音楽に満ちた空間を共有できて幸せです。プログラム後半はピアノ独奏と連弾です。連弾は相手の音をよく聴き、観客にどう伝えるか気持ちを合わせることが大切です。だから脳も耳も指もフル稼働です。音を「言葉」に置き換えると、音楽=会話ですね。



行廣 神原 小山 山本



西原 盛田 代田 黒川 藤原



村上(後列中央) 小寺(後列右端)



三宅(前列左)(後列)音楽カフェ参加者の方々(右端水色の服)山路

### アンケート抜粋をご紹介します

- ・出演者が仲良く楽しそう。浴衣も華やかで見ていただけで元氣になります。
- ・ピアノにうっとり聞き惚れました。美しい歌声に心の洗濯ができました。
- ・院内放送を毎日聞いています。(床頭台TVでコンサートの録画放送をしています)
- ・心が落ち着き、時を忘れるほどリラックスできた。これで病気がよくなると思います。
- ・懐かしい曲を皆さんと歌うのがこれほど楽しいとは!久しぶりに少年の頃を思い出しました。
- ・長い入院生活で誰かと声を合わせ歌えたことが嬉しかった。今日は本当に良い日でした!

## 2019サマーコンサートに参加して

臨床工学技士の西原と申します。村上敬子先生のお誘いを受け、皆様と共演しました。「虫の声」と「われは海の子」の2曲、楽器は打楽器を担当しました。打楽器はパーカッションと言って、打つ、擦る、振るなどして音を出す楽器の総称で、これらを演奏する人をパーカッショニストと呼びます。(ウィキペディアしらべ)パーカッショニストの役割は大きく二つあるらしいです。第一はリズムキープ。他の奏者が気持ちよく乗れるよう安定したリズムを刻むことで、多くの人が重要視している。第二は適材適所に効果音を入れることで、曲が彩られ活き活きとしてくる。「われは海の子」では、ギロという竹の筒でギザギザの部分をこすると音が鳴る楽器を使い一定のリズムを刻む。「虫の声」では、歌詞に登場する虫の鳴き声(まつむし:チンチロリン、すずむし:リンリン、クツワムシ:ガチャガチャ、ウマオイ:チョンチョン)をトライアングル、鈴、ギロ、ツリーチャイムの楽器を使い分け、曲の一番おいしい所に最適な効果音を入れる。これらを本番に向け、日々の限られた時間の中で幾度となく練習を重ねました。

そうなのです。私は村上先生からこの2曲でパーカッショニストの2つの役割である、リズムキープと適材適所に効果音を入れるという基本を、知らず知らずのうちに体に叩き込まれていたのです。そしてこの原稿を書くことで、このことを私に気づかせようとしたのです。

今回の演奏で歯科衛生士が演奏するハンドベルが気持ちよく乗れたのか、曲が彩られ活き活きとしたのか疑問ではありますが、これからも村上先生の期待を一身に受け、福山医療センターのパーカッショニストとして頑張っていこうと思います。 臨床工学技士 西原博政

私たち歯科衛生士はハンドベル演奏と会場の飾り付けを担当しました。6月より昼休憩に楽器を練習し、テンポやタイミングを合わせ、笑顔で演奏できるよう心掛けました。飾り付けのテーマは「日本の夏」です。風鈴やうちわ、ちょうちんを準備し、レトロかわいらしく仕上がりました。全員で浴衣を着て、お揃いでひまわりの髪飾りをつけました。当日は緊張しましたが温かく見守っていただき、本番が一番良い演奏だったと思います。たくさんの拍手をいただいた事、心より感謝いたします。

ときめきコンサートに参加して一つの音楽を皆で奏でることにより歯科衛生士のチームワークが強まり、普段は別の場所で働くスタッフとも音楽を通して関わり、仲を深めることができました。また、会場に聴きにいられた方々が演奏に合わせて楽しそうに歌われる表情を見て、私たちも音楽を楽しむことができました。浴衣姿に夏を感じると声をかけていただいた事もうれしかったです。次回はさらにレベルアップした演奏をお届けしたいです。いつもご指導くださる村上敬子先生、浴衣を着付けしていただいた看護師の小山さん、豊田さん、毎月の音楽カフェに参加して下さる音楽カフェらへずの皆様に心より感謝申し上げます。 歯科衛生士 黒川真衣

秋の音楽カフェではミニコンサートも予定しています。それぞれお楽しみに!  
10/18(金)15時〜三味線 11/15(金)15時〜サクソ

次回  
ときめきコンサート  
ごあんない





## 一枚の絵 NO.82

yukimitsu sanayasu の  
ぶらり旅日記

### 備後福山10選

龍頭の滝 山野峡県立自然公園内  
山野峡県立自然公園内にあり天に昇る龍が地上に玉を吐く姿を形容して名付けられたともいわれています。約60mの高さから一気に滝つぼに落ちる水音は、静寂のなか、木々、岩々にこだまし、谷間に響いています。山野峡の数ある名所の中でも圧巻な景色です。春の新緑、秋の紅葉も必見。(福山観光コンベンション協会HPより)



さな やす ゆき みつ  
真 安 幸 光 氏



## ひまわりサロンミニレクチャー

●日時:毎月第2金曜日 15時~16時頃まで ●費用:無料(駐車料金無料) ●予約:不要

第71回	10月11日(金)	「良い眠りについて」	精神科医長 水野 創一
第72回	11月 8日(金)	「アドバンスケアプランニングってご存知ですか?」	緩和ケア認定看護師 木坂 仁美
第73回	2020 1月10日(金)	「加齢に伴う変化とそれを支えるケア~認知症看護を踏まえて~」	認知症看護認定看護師 久木田 智之
第74回	2月14日(金)	「食欲がないときの食事の工夫」	管理栄養士 未定
第75回	3月13日(金)	「がんに伴う痛みについて」	緩和ケア認定看護師 山下 貴子



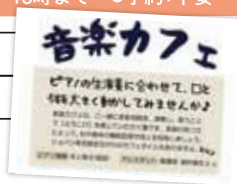
## 音楽カフェ ●日時:毎月第3金曜日 15時~16時まで ●予約:不要

第 9回	10月18日(金)	第11回	12月20日(金)
第10回	11月15日(金)	第12回	1月17日(金)

どなたでも気楽にご参加ください!

令和元年10月18日(金) (毎月第3金曜日 開催)

外来棟4階 大ホール 15:00~16:00



## お知らせ 研修会・オープンカンファレンス

### オープンカンファレンス

※開催日順掲載、敬称略

9月20日(金)18:30~ 座長:臨床研究部長 梶川 隆	「正しいEBMのための研究デザインとデータ解析」 講師 大阪市立大学大学院医学研究科 医療統計学教室 教授 新谷 歩
9月26日(木)18:30~ 座長:医療安全管理部長 大塚 真哉	「医療機関における危機管理広報 ~万が一の時に、社会に適切に伝え、伝えるための心構え~」 講師 TAZAKIコミュニケーションコンサルティング 代表 田崎 陽典
9月27日(金)18:30~ 座長:食道・胃腸外科医長 常光 洋輔	「進行食道癌克服への飽くなく挑戦」 講師 近畿大学医学部外科学教室 上部消化管部門 教授 安田 卓司
10月16日(水)18:30~ 座長: 未定	「傷ついた医療者へのケア・ピアサポートのすずめー」 講師 一般社団法人Heals 理事長 永尾 るみ子
11月 1日(金)18:30~ 座長:感染症内科医長 齋藤 誠司	「インフルエンザとHIVの up to date」 講師 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター 医長 照屋 勝治
11月15日(金)18:30~ 座長:統括診療部長 山本 暖	「これからの切迫早産管理 ーリトドリン48時間投与と早産予防用ペッサリーの使用ー」 講師 宮城県立こども病院 産科 科長 室月 淳
12月 9日(月)18:30~ 座長:院長 稲垣 優	「医療メデイエーション:対話と関係調整のモデル」 講師 早稲田大学大学院法務研究科 教授 和田 仁孝
12月17日(火)18:30~ 座長:院長 稲垣 優	「2020年診療報酬改定と働き方改革」 講師 国際医療福祉大学大学院 教授 武藤 正樹

# FMC NEWS

## VOL.12 2019

### SEPTEMBER

## 編集後記

今回の特集は、7月末に行われた、今回で第5回となる「福山医療センターラジャビチ病院友好記念講演会」としました。懇親会が楽しく行われたことがうかがわれますが、ますます友好関係は深まるでしょう。また、当センター初期研修医の中西先生が学会「研修医奨励賞」を取られたことは、研修医の励みになると思われます。国際支援部による研修報告と今月から連載されるEnglish Lessonは「とっさのひとこと」として、役に立つ企画が始まりました。その他「歯とお口の健康イベント」や旅行記など、盛りだくさんの内容になりました。

文責:副院長 長谷川 利路

## STAFF

publisher  
chief editor

稲垣 優  
長谷川 利路  
沖野 昭広

### 【部】

臨床研究部  
救急医療部  
がん診療部  
教育研修部  
地域医療連携部  
医療安全管理部  
治療管理部  
医師業務支援部  
広報部  
感染制御部  
国際支援部  
ワークライフバランス部  
遺伝子診療部  
薬剤部  
看護部

梶川 隆  
岩川 和秀  
三好 和也  
豊川 達也  
豊川 達也  
大塚 真哉  
大塚 真哉  
常光 洋輔  
長谷川 利路  
齊藤 誠司  
堀井城一朗  
兼安 祐子  
三好 和也  
倉本 成一郎  
横山 弘美

### 【センター】

読入臨床研修センター  
医療連携支援センター  
救急センター  
小児医療センター  
小児センター  
新生児センター

稲垣 優  
豊川 達也  
岩川 和秀  
荒木 徹  
黒田 征加  
岩瀬 瑞恵

女性医療センター  
腎臓病・血液センター  
国際協力推進センター  
消化器病センター  
内視鏡センター  
呼吸器・循環器病センター  
外来化学療法センター  
心臓リハビリテーションセンター  
看護・人工関節センター  
頭頸部・産婦人科センター  
泌尿器科  
皮膚科  
小児科  
産科  
緩和ケアセンター

【科】  
診療放射線科  
臨床検査科  
リハビリテーション科

【室】  
栄養管理室  
医療安全管理室

経営企画室  
がん相談支援室  
歯科衛生士室  
ME室  
診療情報管理室  
【医局】  
医局

山本 暖  
長谷川 泰久  
堀井 城一朗  
豊川 達也  
豊川 達也  
岡田 俊明  
岡田 俊明  
廣田 稔  
松下 具敬  
中谷 宏章  
大塚 真哉  
守山 英二  
齊藤 誠司  
三好 和也  
道家 哲哉  
畑中 崇志  
高橋 健司  
大戸 義久  
有江 潤子  
野崎 心  
坪井 和美  
長谷川 利路  
仲田 雅江  
岩井 睦司  
藤田 勲生  
藤原 千尋  
西原 博政  
峯松 佑典  
齊藤 誠司





# Medical examination schedule

## 基本理念

わたしたちは、国立病院機構の一員として、医の倫理を守り、患者さまの権利と意思を尊重し、安全でしかも満足の得られる、質の高い医療の提供をめざします。

## 基本方針

1. 患者さまの視点に立ち、患者さまを中心とした医療を提供します。
2. チーム医療の実践により効率的で質の高い医療を提供します。
3. 地域医療機関と連携し、患者情報の共有による一貫した医療を提供します。
4. 政策医療の「がん」「成育医療」「骨・運動器」を中心として、地域医療に貢献します。
5. 常に健全な経営に努めるとともに、日々研鑽して明るく活力のある職場を作ります。
6. 臨床研究に参加することにより医学の進歩に貢献するとともに、臨床教育・研修の充実に努めます。



独立行政法人 国立病院機構

福山医療センター

# 外来診療予定表

令和元年9月1日現在

## 院外用

【受付時間】 平日 8:30～11:00

※眼科は休診中です。

【電話番号】 084-922-0001(代表)

〔地域医療連携室〕TEL 084-922-9951(直通)

FAX 084-922-2411(直通)

診療科名		月		火		水		木		金		備 考	
小児医療センター	小児センター	小児科	午前	北田 邦美 浦山 建治	荒木 徹 北田 邦美	北田 邦美 藤原 倫昌	北田 邦美 小寺 亜矢	小寺 亜矢 浦山 建治 小田 慈※2					
			午前	荒木 徹 藤原 倫昌 細木 瑞穂※1	山下 定儀 藤原 倫昌 小寺 亜矢	荒木 徹 山下 定儀 小寺 亜矢	荒木 徹 近藤 宏樹※2 浦山 建治	北田 邦美	予約のみ ※1 毎月第1、第3 ※2 毎月第2				
			午後	荒木 徹 浦山 建治 細木 瑞穂※1	藤原 倫昌 小寺 亜矢	荒木 徹 小寺 亜矢	荒木 徹 近藤 宏樹※2 細木 瑞穂	山下 定儀 藤原 倫昌	予約のみ				
		摂食外来				綾野 理加	綾野 理加		水(1週)・木(4週)・・・9:30ー16:00				
		乳児健診		13:00-15:00	13:00-15:00	13:00ー15:00		予約制					
		予防接種・シナジス	シナジス	予防接種				シナジス外来は冬期のみ 13:30～14:30 予防接種 13:30ー14:30					
	新生児センター	小児外科・ 小児泌尿器科		黒田 征加	窪田 昭男 (13:30-16:30)	長谷川 利路	井深 奏司 島田 憲次 (9:00-15:00)	水谷 雅己	火曜日・・・小児便秘専門外来併診 ※診察は小児科で行います				
			新生児科	午前	猪谷 元浩								
			午後		猪谷 元浩	岩瀬 瑞恵							
		女性医療センター	産婦人科		早瀬 良二 山本 暖 甲斐 憲治 藤田 志保	山本 梨沙	山本 暖 田中 梓菜 藤田 志保 大羽 輝	早瀬 良二 甲斐 憲治	山本 暖 田中 梓菜・山本 梨沙 胎児スクリーニング	早瀬医師の初診は紹介状持参の方のみ 木曜日(9:00ー12:00)・・・母乳外来(予約制) 産婦人科外来で行います			
乳腺・内分泌外科	午前				三好 和也	高橋 寛敏		三好 和也					
	午後		高橋 寛敏	三好 和也	高橋 寛敏			月曜日(午後)は予約患者のみ					
腎臓・血液センター	泌尿器科		午前	上野 剛志	長谷川 泰久 上野 剛志 松崎 信治 畑山 智哉	長谷川 泰久 上野 剛志 松崎 信治 畑山 智哉	松崎 信治	長谷川 泰久 上野 剛志 松崎 信治 畑山 智哉	長谷川医師・・・金(2・4・5週)終日・(1・3週)午後のみ 上野医師・・・金(1・3週)終日・(2・4週)午後のみ 松崎医師・・・金(1・3週)終日・(2・4週)午後のみ 畑山医師・・・金(2・4・5週)終日・(1・3週)午後のみ				
		午後			長谷川 泰久 上野 剛志 松崎 信治 畑山 智哉	長谷川 泰久 上野 剛志 松崎 信治 畑山 智哉		長谷川 泰久 上野 剛志 松崎 信治 畑山 智哉	水・・・ストーマ外来 14:00ー				
					ストーマ外来								
	血液内科		浅田 騰					月・・・第1・3・5週のみ					
	糖尿病センター	糖尿病内科			畑中 崇志	畑中 崇志	畑中 崇志						
内分泌内科			当真 貴志雄		平樹 恵太			平樹医師・・・水(2・4週午後)甲状腺・糖尿病					

ご予約がなくても受診は可能です(完全予約制を除く)。ただし、ご予約をいただいた方が優先となりますので、長い時間お待ちいただくこともございます。あらかじめご了承ください。

診療科名		月		火	水	木	金	備考
消化器病センター	総合内科	初診	梶川 隆 廣田 稔	豊川 達也	藤田 勲生	堀井 城一郎	齊藤 誠司	月…梶川医師(1・3・5週)10時－ 廣田医師(2・4週)
				門脇 由華	齊藤 誠司 原 友太	知光 祐希	坂田 雅浩 福井 洋介	水…齋藤医師(総合内科・感染症科)
	消化管内科		藤田 勲生 村上 敬子 伏見 崇	豊川 達也	堀井 城一郎	村上 敬子 表 静馬	豊川 達也 上田 祐也 野間 康弘	月…村上医師は紹介患者を午前中のみ
			坂田 達朗		金吉 俊彦	坂田 達朗	金吉 俊彦 坂田 雅浩	
	肝・胆・膵外科	午前			稲垣 優 北田 浩二	稲垣 優 徳永 尚之		
	消化管外科	午前	宮宗 秀明 磯田 健太	大塚 眞哉 濱野 亮輔 吉田 有佑	大塚 眞哉 西江 学	常光 洋輔 徳永 尚之 宮宗 秀明	岩川 和秀 常光 洋輔 大崎 俊英	金…大崎医師(1・3週) 水…西江医師(1・3・5週)
		午後	岩川 和秀			安井 雄一		
	肛門外科	午前	岩川 和秀				岩川 和秀	
		午後	岩川 和秀					
			肛門外来			ストーマ外来		月…岩川医師 木…岩川医師 13:30－
内視鏡センター	消化管		豊川 達也 堀井 城一郎 片岡 淳朗・表 静馬 原 友太・野間 康宏 藤田 明子・上田 祐也 門脇 由華・知光 祐希	村上 敬子 藤田 勲生 堀井 城一郎 上田 祐也 表 静馬 野間 康宏 平井 麻美	村上 敬子 豊川 達也 上田 祐也 渡邊 純代 表 静馬 野間 康宏 藤田 明子 伏見 崇 門脇 由華	豊川 達也 藤田 勲生 片岡 淳朗 上田 祐也 原 友太 野間 康宏 伏見 崇 門脇 由華	村上 敬子・藤田 勲生 堀井 城一郎 渡邊 純代・前原 弘江 表 静馬・藤田 明子 伏見 崇・門脇 由華	
	気管支鏡			岡田 俊明・森近 大介 三好 啓治・知光 祐希 米花 有香・市原 英基 松下 瑞穂			岡田 俊明 森近 大介 三好 啓治 知光 祐希 米花 有香	
呼吸器・循環器病センター	呼吸器内科		岡田 俊明	市原 英基	森近 大介 三好 啓治	岡田 俊明	三好 啓治	月・水・木 肺がん検診 月・木 結核検診 火…市原医師は午後のみ 金…三好医師は午後のみ 水…三好医師は午前のみ
	呼吸器外科	午前	高橋 健司	高橋 健司		二萬 英斗		金…高橋医師は午後のみ
		午後	二萬 英斗				高橋 正彦	
	循環器内科			梶川 隆 池田 昌絵		梶川 隆	廣田 稔	水…心臓カテーテル検査(午後のみ)
心臓リハビリテーションセンター	心臓		廣田 稔			廣田 稔		
	リハビリテーション		池田 昌絵			池田 昌絵		
脊椎人工関節センター	整形外科		松下 具敬 宮本 正 山本 次郎 片山 晴喜	甲斐 信生 宮本 正 馬崎 哲朗	辻 秀憲 山本 次郎	松下 具敬 宮本 正 山本 次郎	甲斐 信生 馬崎 哲朗 片山 晴喜	甲斐医師の初診は紹介状持参の方のみ 火・木…宮本正医師(午前のみ) 水・木…山本医師(午前のみ) 金…片山医師(午前のみ) 辻医師…第2・4週の予約患者のみ (継続診療の場合次回より他医師が診療)
				リウマチ・関節外来				リウマチ・関節外来…松下医師
頭頸部腫瘍センター	脳神経外科	午前	守山 英二	守山 英二	守山 英二	守山 英二	守山 英二	守山医師の初診は紹介状持参の方のみ
	耳鼻咽喉・頭頸部外科	午前	中谷 宏章 竹内 薫			中谷 宏章 福島 慶	福島 慶 竹内 薫	午後は予約のみ
		午後	福島 慶			中谷 宏章 福島 慶		
	形成外科	午前	三河内 明		三河内 明		井上 温子	
皮膚科	皮膚科外来	午前	下江 敬生	下江 敬生	下江 敬生	下江 敬生	下江 敬生	
精神科	精神科外来		水野 創一	水野 創一	水野 創一	水野 創一	水野 創一	月木…初診のみ(地連予約必) 火水金…再診のみ
エイズ治療センター	総合内科・感染症科		坂田 達朗 齊藤 誠司		齊藤 誠司	坂田 達朗	齊藤 誠司	月…齊藤医師は午後のみ
画像センター	放射線診断科		道家 哲哉 吉村 孝一	道家 哲哉 吉村 孝一	道家 哲哉	道家 哲哉 吉村 孝一	道家 哲哉	
	放射線治療科		中川 富夫 兼安 祐子	中川 富夫 兼安 祐子	中川 富夫 兼安 祐子	中川 富夫 兼安 祐子	中川 富夫 兼安 祐子	火…ラルス治療(午後)
	IVR		金吉 俊彦 原 友太 門脇 由華		廣田 稔 池田 昌絵 福井 洋介	金吉 俊彦 伏見 崇		月…午前のみ 木…午後のみ
口腔相談支援センター	口腔相談		藤原 千尋 黒川 真衣	藤原 千尋 黒川 真衣	藤原 千尋 黒川 真衣	藤原 千尋 黒川 真衣	藤原 千尋 黒川 真衣	平日 8:30－16:30(予約不要)
看護外来	リンパ浮腫外来		村上 美佐子 大原 聡子			村上 美佐子 大原 聡子		予約のみ 月…初回の方のみ 木…2回目以降の方のみ
	がん看護外来				木坂 仁美 大田 聡子 山下 貴子			予約のみ
その他	健康診断		健康診断	健康診断	健康診断	健康診断	健康診断	平日 8:30－10:00 受付 ※事前に予約連絡をお願いします (内科 予約不可 産婦人科・外科 11:00まで) 市検診の肺がん検診は月・水・木
	禁煙外来				長谷川 利路			*診察は耳鼻咽喉・頭頸部外科で行います。水…13:30－16:00

【休診日】土曜・日曜・祝日、年末年始(12／29－1／3) ※眼科は休診中です。





# 天竺牡丹

## ■ 撮影者からのコメント

ポンポンみたいで～カラフル。  
 見てて元気に楽しくなりますね。(^)  
 まあいい食欲の秋を連想するのは私だけ!?  
 お月見、梨、葡萄、柿、無花果。(^)

6 病棟看護師 中島和枝

## CONTENTS

市民文化講演会 2019

認知症を学ぼう 1

第5回福山医療センター・ラジャビチ病院友好記念講演会報告 3～6

### Topics

歯とお口の健康週間イベント 14

1枚の絵 No.82 ひまわりサロンミニレクチャー 音楽カフェ  
 お知らせ 研修会 オープンカンファレンス 24

編集後記 24

外来診療予定表 (2019年9月) 25・26

## 連載

新連載 国際支援部NEWS No.1 ..... 2

新連載 FMC English Lesson No.1 ..... 6

### 連載71 世界の病院から

台湾の病院見聞記⑩  
 台湾の精神科病院 三軍總醫院北投分院(その1) ..... 7・8

緩和ケア入門 No.119 緩和医療の思い出② ..... 9

No.52 在宅医療の現場から ..... 10

"中国ビジネス情報" 転載 がん治療最前線 Vol.23 ..... 11

Pathological Report No.8 ..... 12

No.37 教育研修部NEWS ..... 13

祝 初期臨床研修医 中西彬先生が日本内視鏡学会中国支部例会「研修医奨励賞」を受賞!

No.68 事務部だより 「今年4月に赴任して」 ..... 14

マサツクんのツーリング紀行 No.5 ..... 15～17

Design No.32 ..... 17

医療連携支援センター 通信 No.13 ..... 18

栄養管理室 No.128

秋に摂りたい栄養が沢山!これからが旬の『かぼちゃ』について ..... 19

No.20 グルメレポート ..... 20

教育の原点20 「仁徳天皇陵の話」 ..... 21

萬葉の花と歌(10) ..... 22

音楽カフェの風景 ～その21～ ..... 23

ときめきコンサートのご案内 ..... 23

読者の皆さまのご意見・ご要望をもとに、より充実した内容の広報誌を目指しています。

意見・ご要望は FAX:084-931-3969 又は E-mail:507-HP@mail.hosp.go.jp までお寄せください。



独立行政法人 国立病院機構

福山医療センター

National Hospital Organization FUKUYAMA MEDICAL CENTER

福山医療センターだより FMC NEWS 2019.9月号/通巻137号

〒720-8520 広島県福山市沖野上町4丁目14-17

TEL(084)922-0001(代) FAX(084)931-3969

<https://fukuyama.hosp.go.jp/>

発行者:福山医療センター広報誌 編集委員会 発行責任者:稲垣 優